

**関市公共施設再配置基本方針及び  
計画の策定に向けた市民意識調査  
報告書**

**平成26年11月**

**関市**

## 目次

1. 調査の概要 .....	1
(1) 調査の目的 .....	1
(2) 調査の設計 .....	1
(3) 配布・回収状況 .....	1
(4) アンケート調査における標本誤差 .....	1
(5) 報告書の見方 .....	1
2. 調査結果 .....	2
(1) 回答者属性 .....	2
(2) 最近1年間の公共施設の利用状況について .....	4
1) 全施設 .....	4
2) 学校教育施設 .....	5
3) 庁舎等 .....	6
4) 生涯学習施設 .....	8
5) 福祉施設 .....	16
6) 市民環境施設 .....	19
7) 観光・産業振興施設 .....	20
8) 土木・公園等 .....	26
9) 他市施設の利用 .....	27
(3) 関市の公共施設の現状や今後のあり方について .....	30
(4) 自由記述 .....	43

# 1. 調査の概要

## (1) 調査の目的

市民の皆さまの日常の公共施設の利用状況や施設のあり方に対するお考えなどをお聞きし、今後の公共施設再配置の検討に反映させていくために実施しました。

## (2) 調査の設計

- ①調査地域 関市全域
- ②調査対象 市内に居住する16歳以上の市民2,000人
- ③抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出法
- ④調査方法 郵送によるアンケート調査
- ⑤調査期間 平成26年8月15日(金)～8月29日(金)

## (3) 配布・回収状況

本アンケートの有効回収数と回収率は下記の通りとなっています。

- ①有効回収数 868票
- ②回収率 43.4%

## (4) アンケート調査における標本誤差

抽出によるアンケート調査では、統計上多少の誤差が生じます。そのため、その調査がどの程度の精度を持った回答結果であるかを示す指標として、「標本誤差」という数値があります。

以下の表に本調査における「標本誤差」を整理します。

この表の見方は、例えば、「設問の回答数が868票あり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±3.31%以内(63.31%～56.69%)である」とみることができます。

(標本誤差早見表)

回答比率 回答者数	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
868	±2.03%	±2.70%	±3.09%	<b>±3.31%</b>	±3.38%
750	±2.18%	±2.91%	±3.33%	±3.56%	±3.63%
500	±2.67%	±3.57%	±4.09%	±4.37%	±4.46%
250	±3.79%	±5.05%	±5.79%	±6.19%	±6.31%
100	±6.00%	±7.99%	±9.16%	±9.79%	±9.99%

※母数：78,193人(平成26年8月1日時点の満16歳以上の市民)

## (5) 報告書の見方

- ① 図表中のNとは、回答者総数のことです。
- ② 割合はNを100.0%として算出し、小数点以下第二位を四捨五入したため、合計が100.0%にならない場合があります。

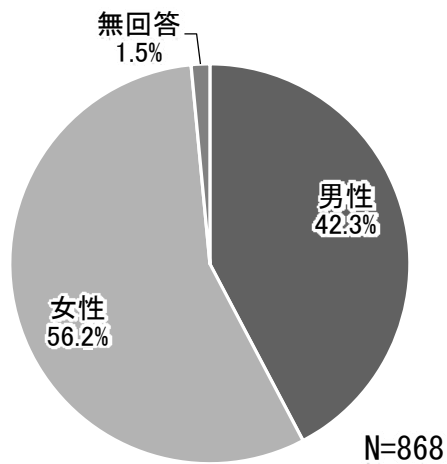
## 2. 調査結果

### (1) 回答者属性

#### 問 1-1 性別

「女性」が 56.2%、「男性」が 42.3%となっています。

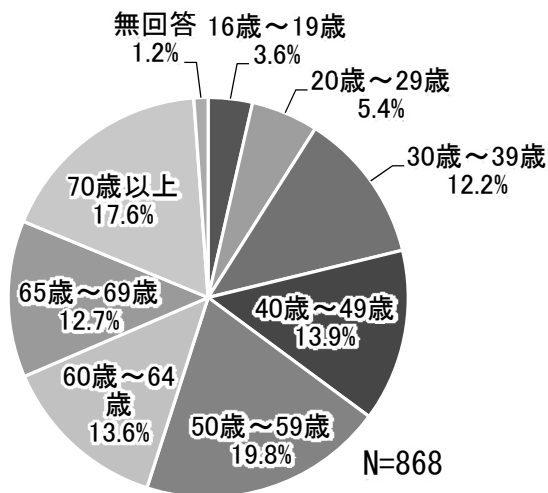
図 性別



#### 問 1-2 年齢

最も多いのは「50歳～59歳」で 19.8%、次いで「70歳以上」17.6%、「40歳～49歳」13.9%となっています。

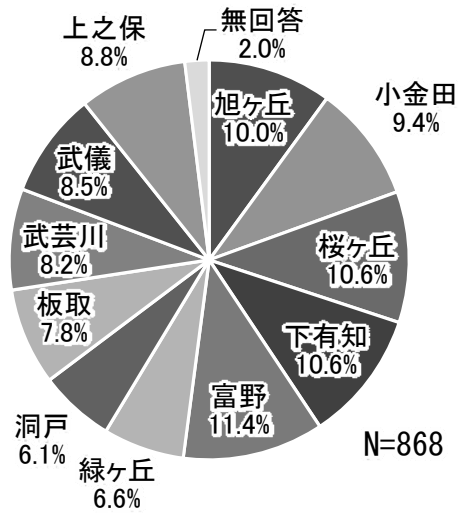
図 年齢



### 問 1-3 居住地（中学校区）

最も多いのは「富野」で11.4%、次いで「桜ヶ丘」10.6%、「下有知」10.6%となっています。

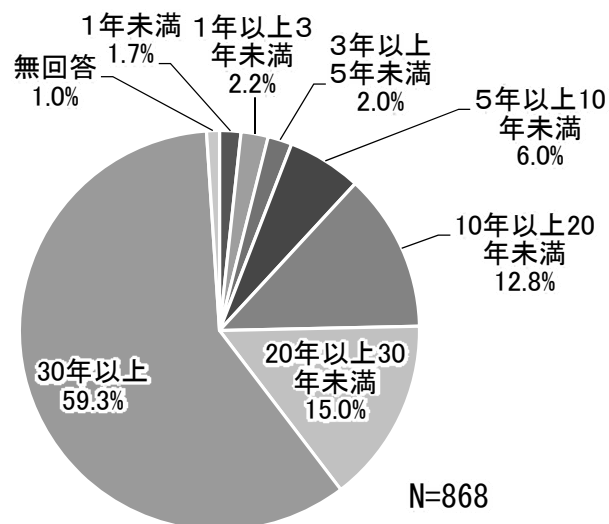
図 居住地



### 問 1-4 居住年数

最も多いのは「30年以上」で59.3%、次いで「20年以上30年未満」15.0%、「10年以上20年未満」12.8%となっています。

図 居住年数

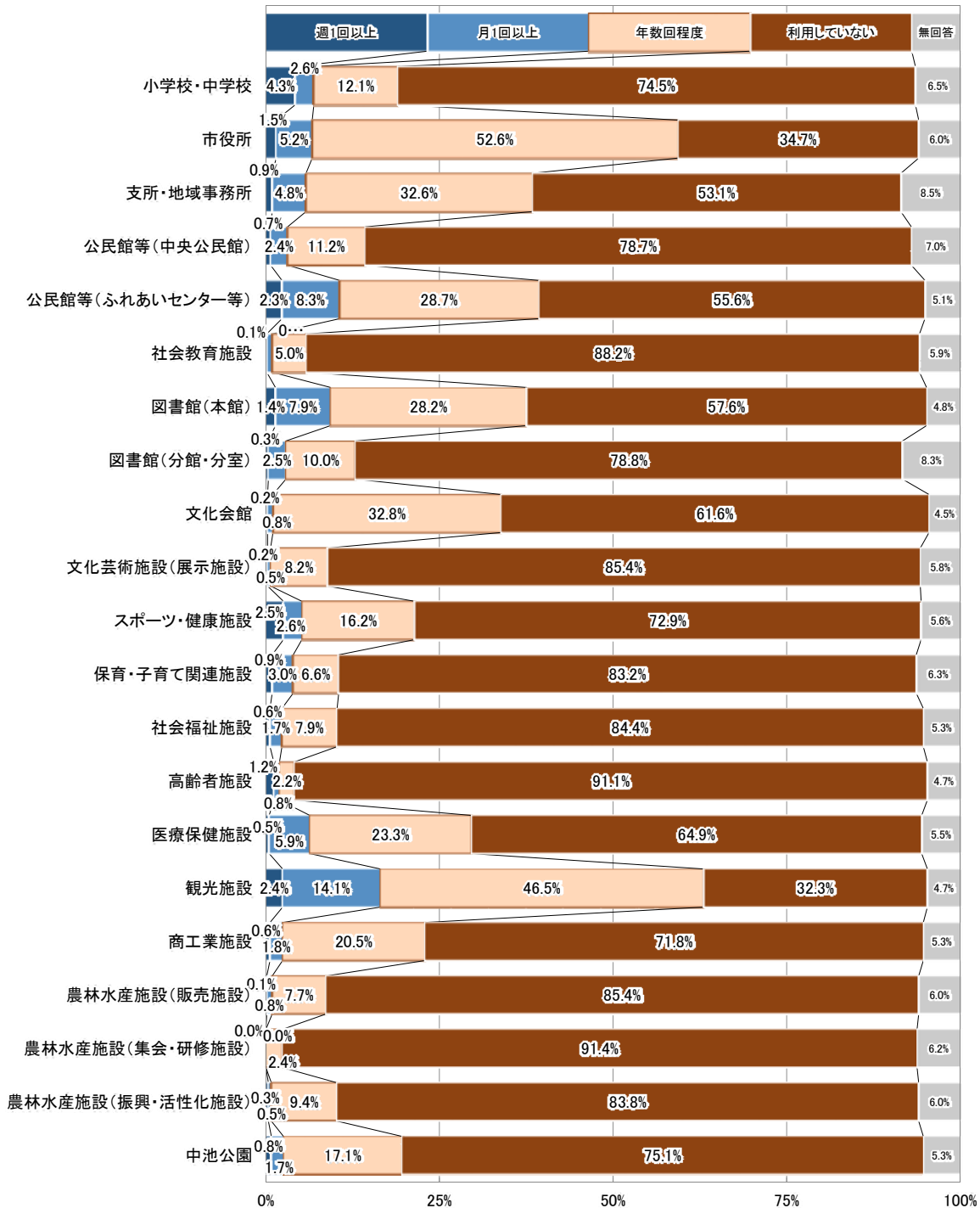


## (2) 最近1年間の公共施設の利用状況について

### 1) 全施設

市役所と観光施設をのぞき、すべての施設で「利用していない」が半数以上を占めています。特に、「農林水産施設（集会・研修施設）」や「高齢者施設」では、「利用していない」が9割超となっています。

図 公共施設の利用状況



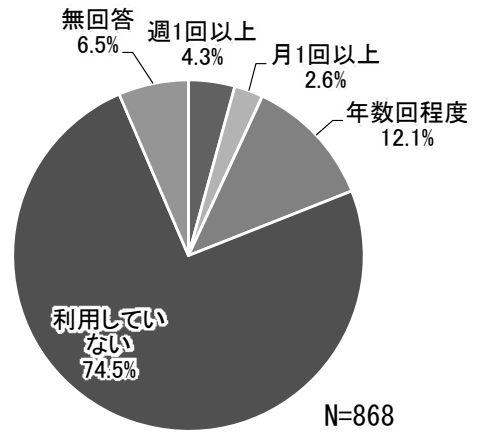
N=868

## 2) 学校教育施設

### ①小学校・中学校

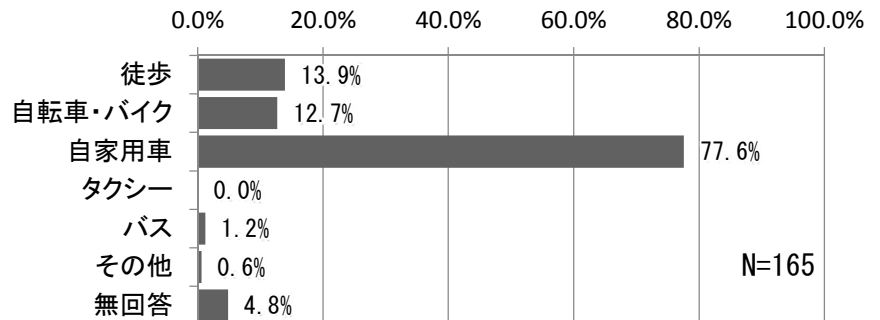
#### 問 2-1-1 小学校・中学校の利用状況

最も多いのは「利用していない」で 74.5%、次いで「年数回程度」12.1%、「週 1 回以上」4.3%となっています。



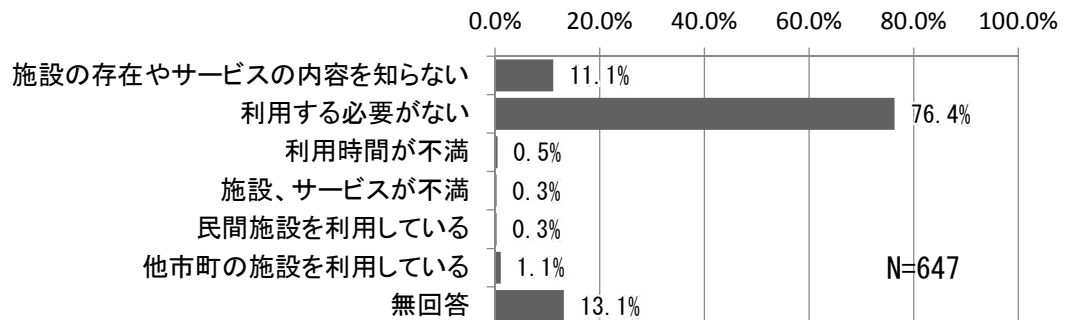
#### 問 2-1-2 小学校・中学校への移動方法 《利用なし・無回答の 703 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で 77.6%、次いで「徒歩」13.9%、「自転車・バイク」12.7%となっています。



#### 問 2-1-3 小学校・中学校を利用していない理由 《利用あり・無回答の 221 件 を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で 76.4%、次いで「施設の利用やサービスの内容を知らない」11.1%、「他市町の施設を利用している」1.1%となっています。

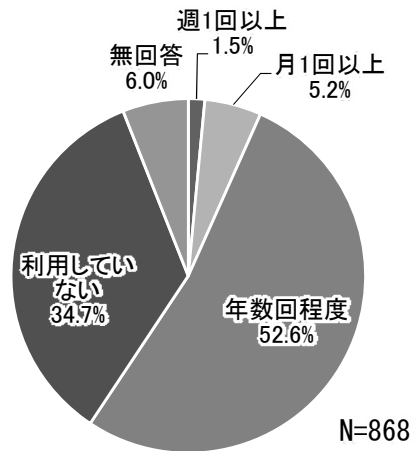


### 3) 庁舎等

#### ①市役所

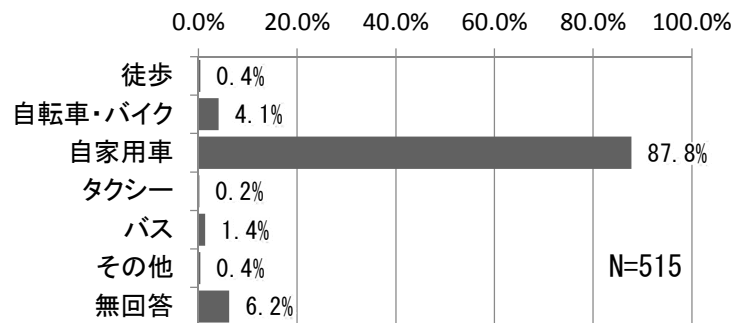
##### 問 2-2-1 市役所の利用状況

最も多いのは「年数回程度」で52.6%、次いで「利用していない」34.7%、「月1回以上」5.2%となっています。



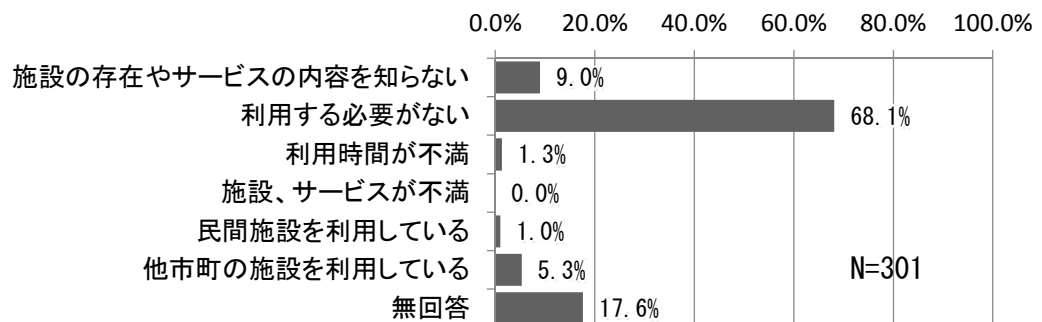
##### 問 2-2-2 市役所への移動方法 《利用なし・無回答の 353 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で87.8%、次いで「自転車・バイク」4.1%、「バス」1.4%となっています。



##### 問 2-2-3 市役所を利用していない理由 《利用あり・無回答の 567 件 を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で68.1%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」9.0%、「他市町の施設を利用している」5.3%となっています。

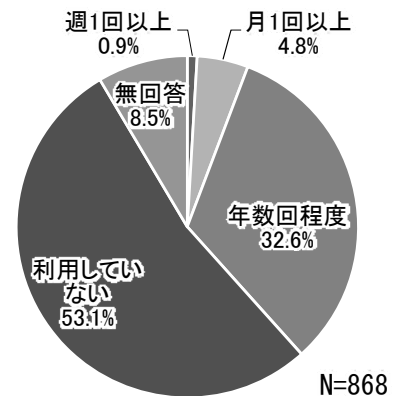




## ②支所・地域事務所

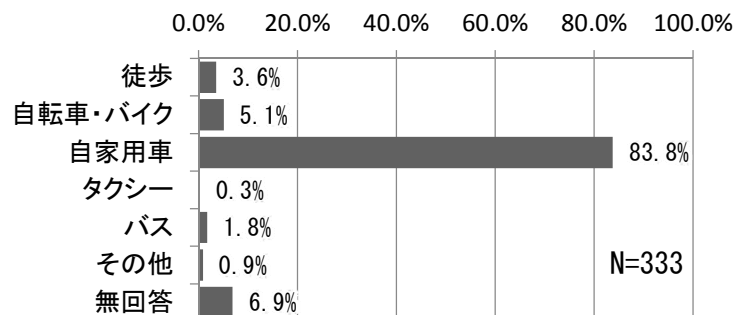
### 問 2-3-1 支所・地域事務所の利用状況

最も多いのは「利用していない」で 53.1%、次いで「年数回程度」32.6%、「月 1 回以上」4.8%となっています。



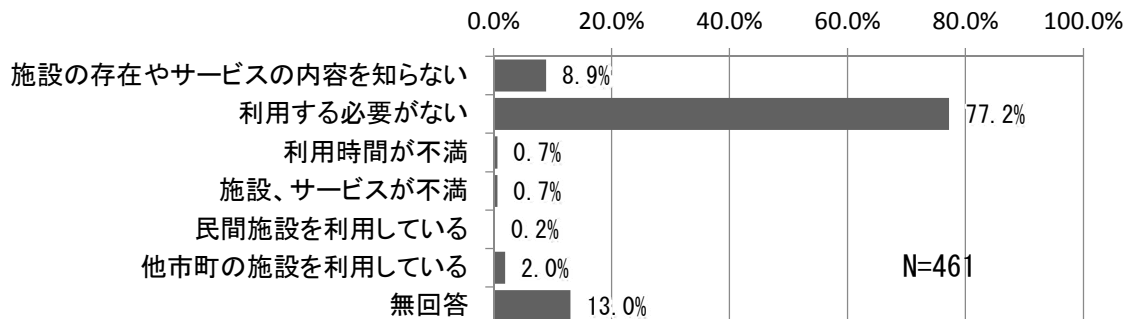
### 問 2-3-2 支所・地域事務所への移動方法 《利用なし・無回答の 535 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で 83.8%、次いで「自転車・バイク」5.1%、「徒歩」3.6%となっています。



### 問 2-3-3 支所・地域事務所を利用していない理由 《利用あり・無回答の 407 件 を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で 77.2%、次いで「施設の内容やサービスの存在を知らない」8.9%、「他市町の施設を利用している」2.0%となっています。

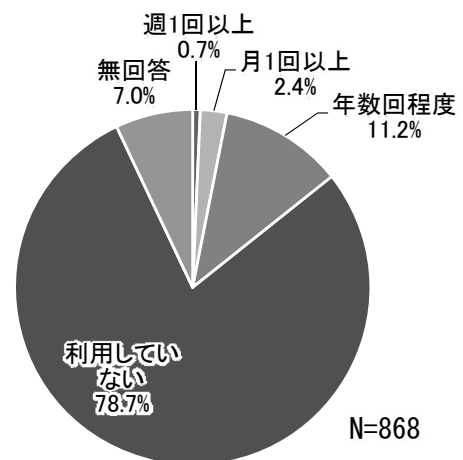


#### 4) 生涯学習施設

##### ①公民館等（中央公民館）

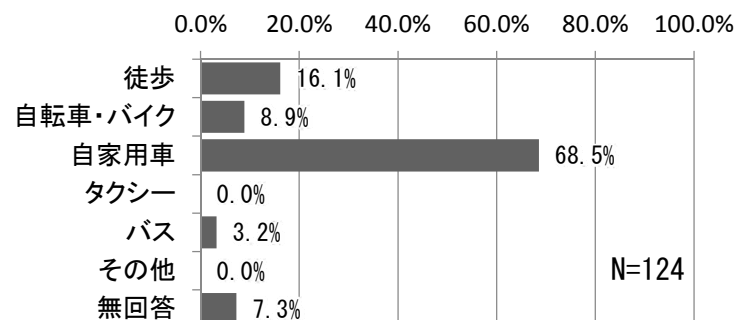
###### 問 2-4-1 公民館等（中央公民館）の利用状況

最も多いのは「利用していない」で 78.7%、次いで「年数回程度」11.2%、「月 1 回以上」2.4%となっています。



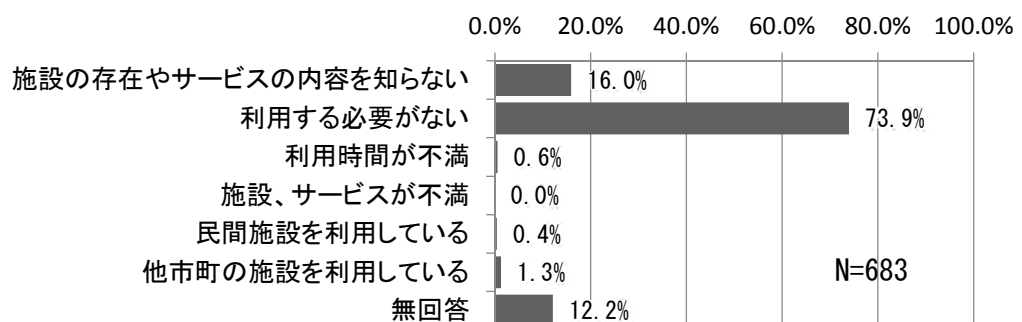
###### 問 2-4-2 公民館等（中央公民館）への移動方法 《利用なし・無回答の 744 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で 68.5%、次いで「徒歩」16.1%、「自転車・バイク」8.9%となっています。



###### 問 2-4-3 公民館等（中央公民館）を利用していない理由 《利用あり・無回答の 185 件 を除く》

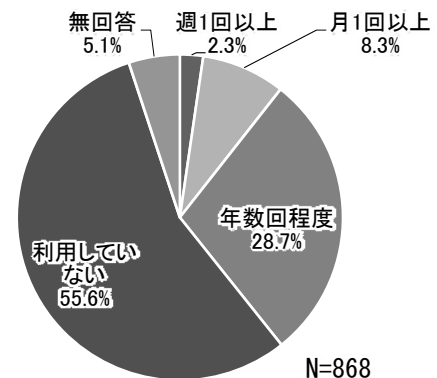
最も多いのは「利用する必要がない」で 73.9%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」16.0%、「他市町の施設を利用している」1.3%となっています。



## ②公民館等（ふれあいセンター等）

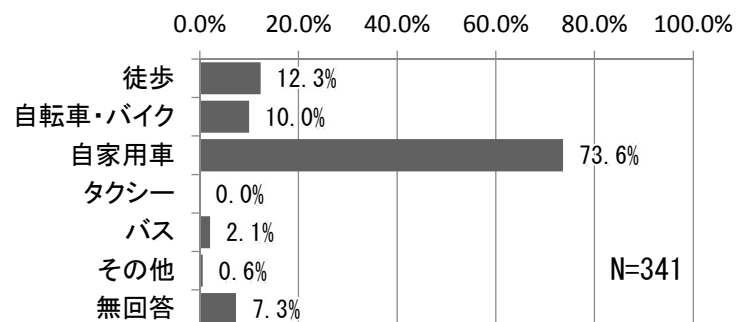
### 問 2-5-1 公民館等（ふれあいセンター等）の利用状況

最も多いのは「利用していない」で 55.6%、次いで「年数回程度」28.7%、「月 1 回以上」8.3%となっています。



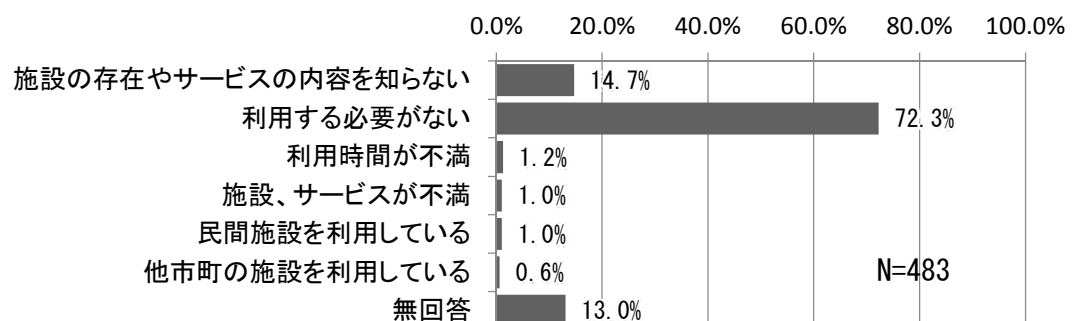
### 問 2-5-2 公民館等（ふれあいセンター等）への移動方法 《利用なし・無回答の 527 件を除く》

最も多いのは「自家用車」で 73.6%、次いで「徒歩」12.3%、「自転車・バイク」10.0%となっています。



### 問 2-5-3 公民館等（ふれあいセンター等）を利用していない理由 《利用あり・無回答の 385 件を除く》

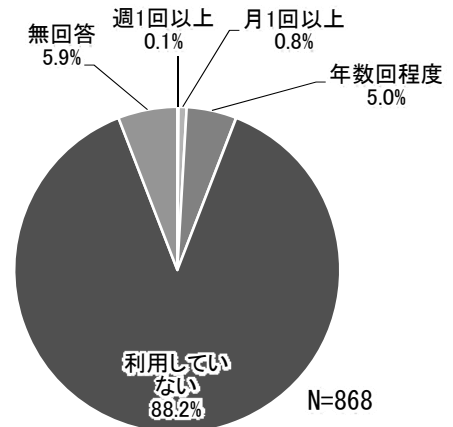
最も多いのは「利用する必要がない」で 72.3%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」14.7%、「利用時間が不満」1.2%となっています。



### ③社会教育施設

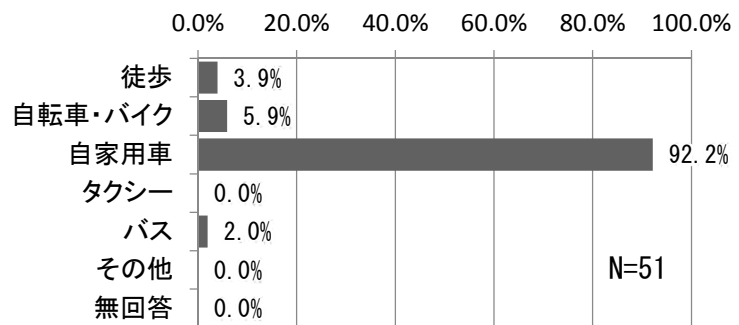
#### 問 2-6-1 社会教育施設の利用状況

最も多いのは「利用していない」で88.2%、次いで「年数回程度」5.0%、「月1回以上」0.8%となっています。



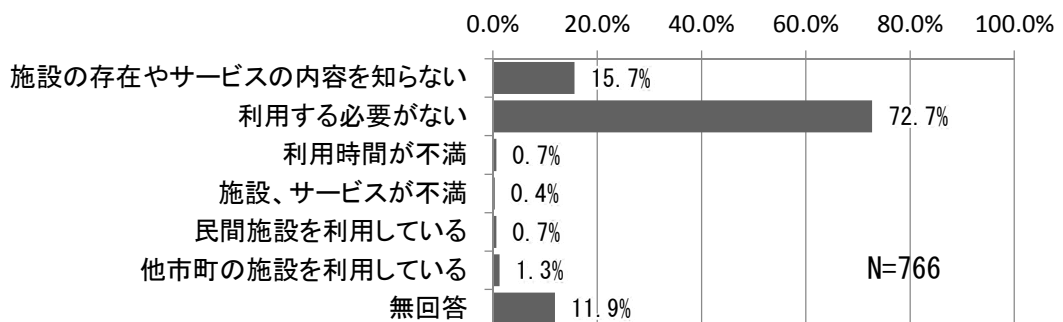
#### 問 2-6-2 社会教育施設への移動方法 《利用なし・無回答の817件を除く》

最も多いのは「自家用車」で92.2%、次いで「自転車・バイク」5.9%、「徒歩」3.9%となっています。



#### 問 2-6-3 社会教育施設を利用していない理由 《利用あり・無回答の102件を除く》

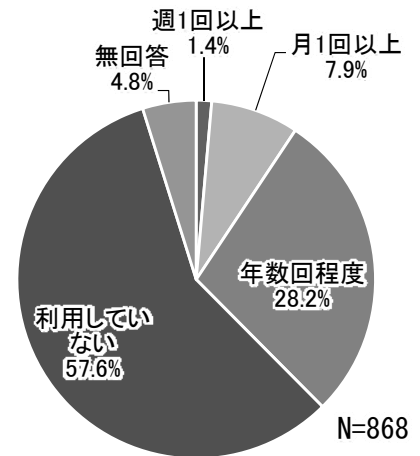
最も多いのは「利用する必要がない」で72.7%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」15.7%、「他市町の施設を利用している」1.3%となっています。



#### ④図書館（本館）

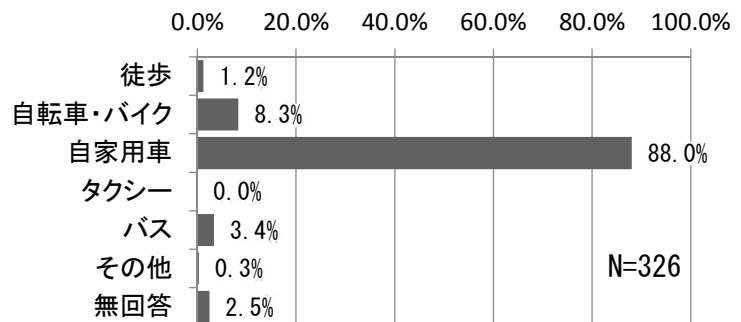
##### 問 2-7-1 図書館（本館）の利用状況

最も多いのは「利用していない」で57.6%、次いで「年数回程度」28.2%、「月1回以上」7.9%となっています。



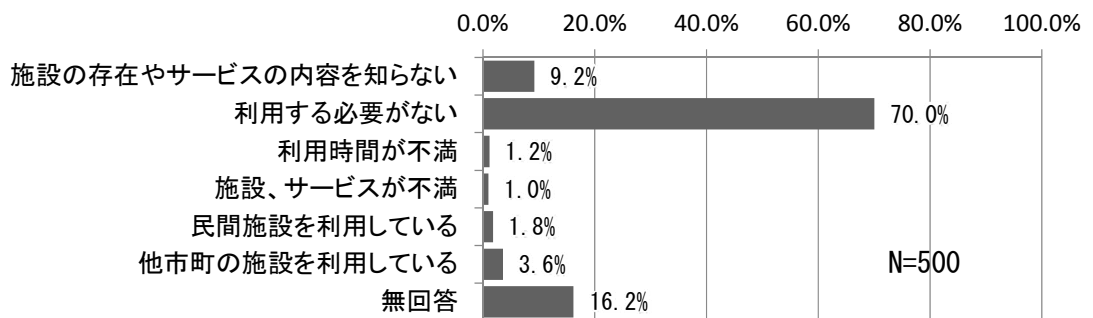
##### 問 2-7-2 図書館（本館）への移動方法 《利用なし・無回答の 542 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で88.0%、次いで「自転車・バイク」8.3%、「バス」3.4%となっています。



##### 問 2-7-3 図書館（本館）を利用していない理由 《利用あり・無回答の 368 件 を除く》

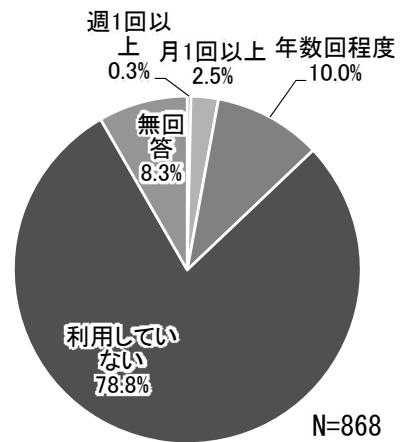
最も多いのは「利用する必要がない」で70.0%、次いで「施設の利用時間やサービスの内容を知らない」9.2%、「他市町の施設を利用している」3.6%となっています。



## ⑤図書館（分館・分室）

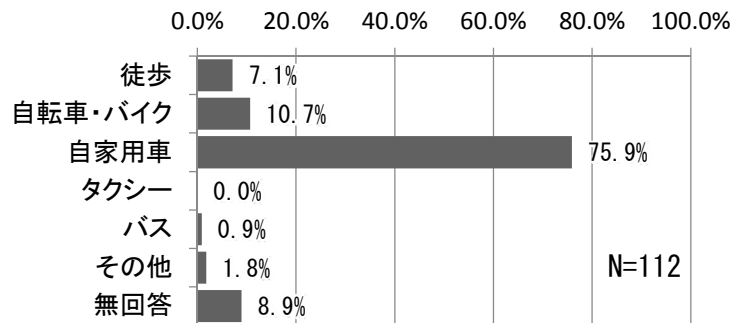
### 問 2-8-1 図書館（分館・分室）の利用状況

最も多いのは「利用していない」で 78.8%、次いで「年数回程度」10.0%、「月 1 回以上」2.5%となっています。



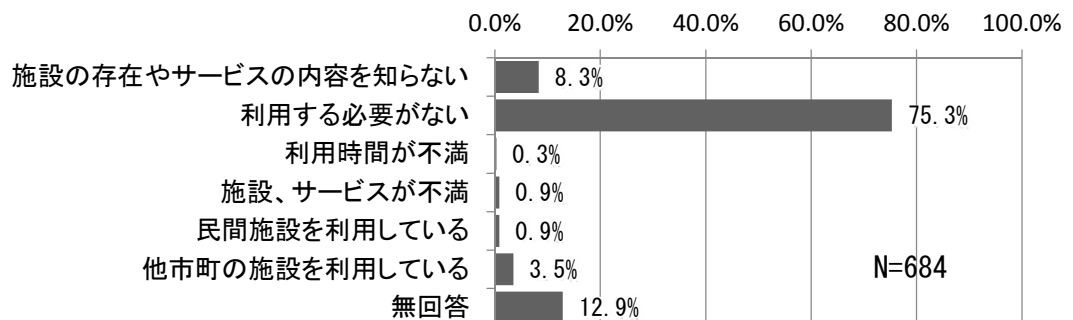
### 問 2-8-2 図書館（分館・分室）への移動方法 《利用なし・無回答の 756 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で 75.9%、次いで「自転車・バイク」10.7%、「徒歩」7.1%となっています。



### 問 2-8-3 図書館（分館・分室）を利用していない理由 《利用あり・無回答の 184 件 を除く》

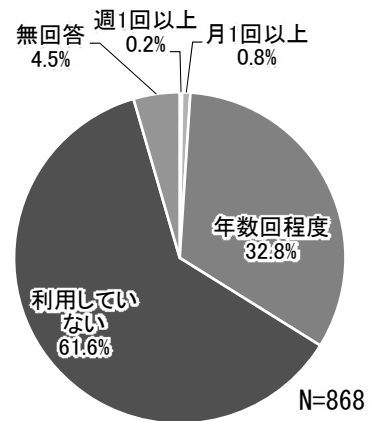
最も多いのは「利用する必要がない」で 75.3%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」8.3%、「他市町の施設を利用している」3.5%となっています。



## ⑥文化会館

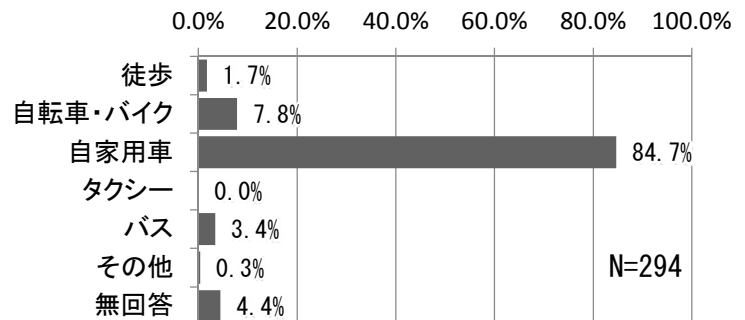
### 問 2-9-1 文化会館の利用状況

最も多いのは「利用していない」で 61.6%、次いで「年数回程度」32.8%、「月 1 回以上」0.8%となっています。



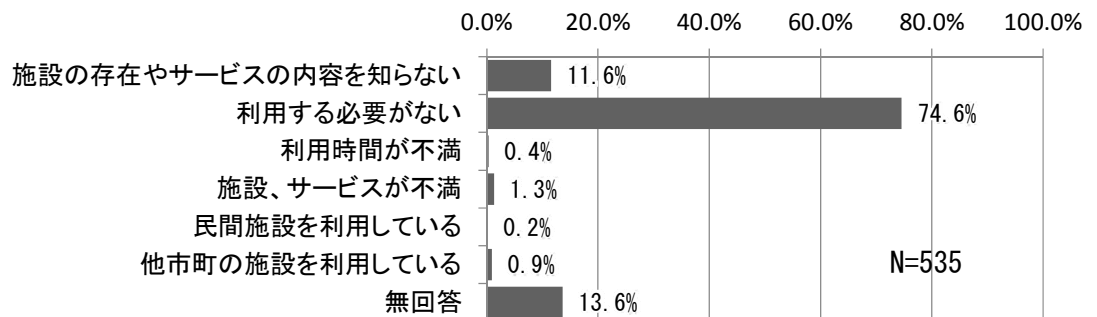
### 問 2-9-2 文化会館への移動方法 《利用なし・無回答の 574 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で 84.7%、次いで「自転車・バイク」7.8%、「バス」3.4%となっています。



### 問 2-9-3 文化会館を利用していない理由 《利用あり・無回答の 333 件 を除く》

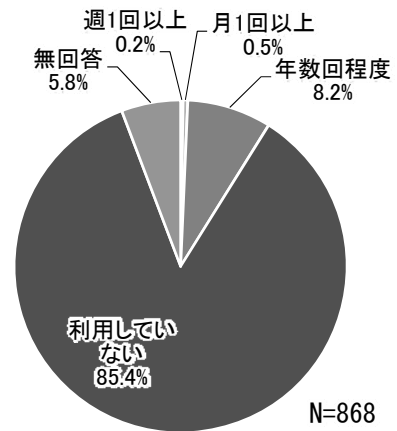
最も多いのは「利用する必要がない」で 74.6%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」11.6%、「施設、サービスが不満」1.3%となっています。



⑦文化芸術施設（展示施設）

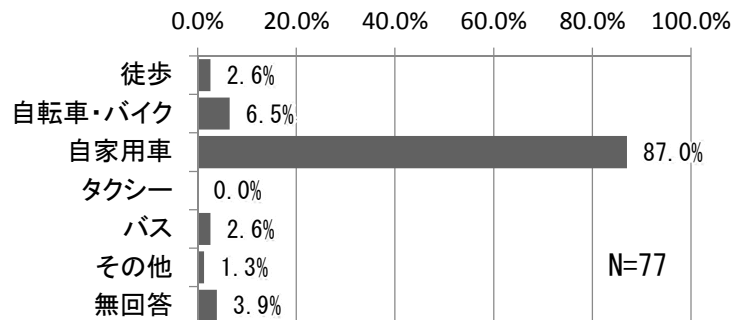
問 2-10-1 文化芸術施設（展示施設）の利用状況

最も多いのは「利用していない」で85.4%、次いで「年数回程度」8.2%、「月1回以上」0.5%となっています。



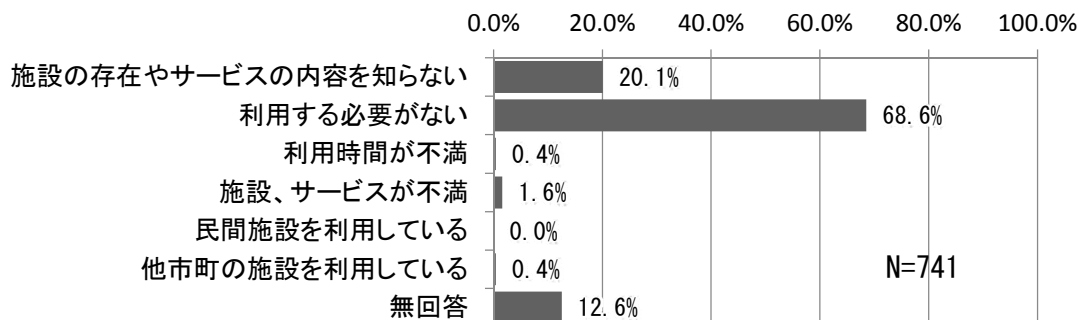
問 2-10-2 文化芸術施設（展示施設）への移動方法 《利用なし・無回答の791件を除く》

最も多いのは「自家用車」で87.0%、次いで「自転車・バイク」6.5%、「徒歩」、「バス」2.6%となっています。



問 2-10-3 文化芸術施設（展示施設）を利用していない理由 《利用あり・無回答の127件を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で68.6%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」20.1%、「施設、サービスが不満」1.6%となっています。

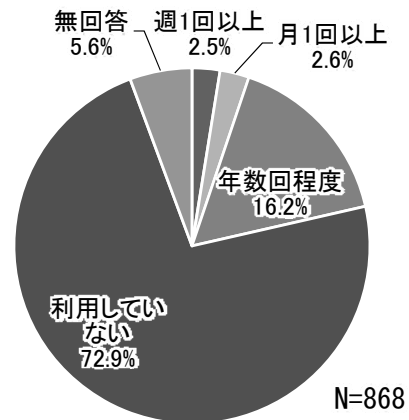




## ⑧スポーツ・健康施設

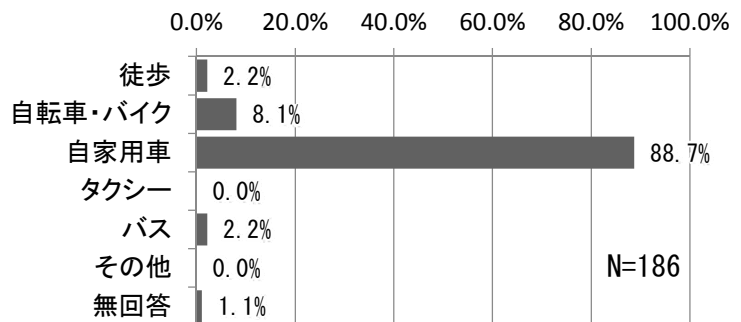
### 問 2-11-1 スポーツ・健康施設の利用状況

最も多いのは「利用していない」で72.9%、次いで「年数回程度」16.2%、「月1回以上」2.6%となっています。



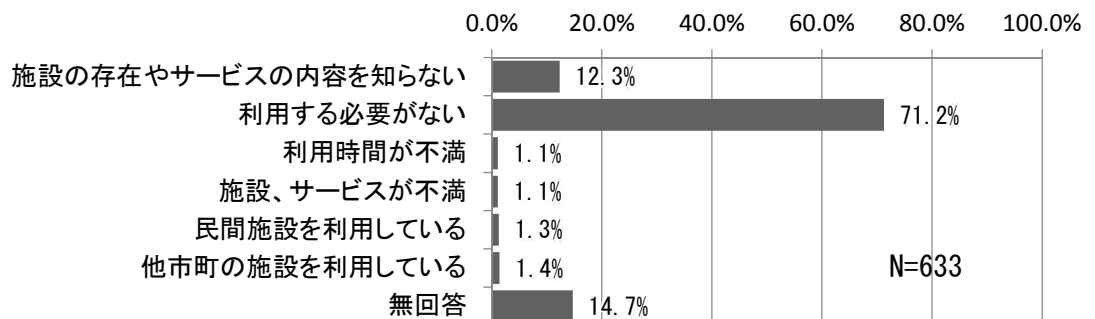
### 問 2-11-2 スポーツ・健康施設への移動方法 《利用なし・無回答の 682 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で88.7%、次いで「自転車・バイク」8.1%、「徒歩」、「バス」2.2%となっています。



### 問 2-11-3 スポーツ・健康施設を利用していない理由 《利用あり・無回答の 235 件 を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で71.2%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」12.3%、「他市町の施設を利用している」1.4%となっています。

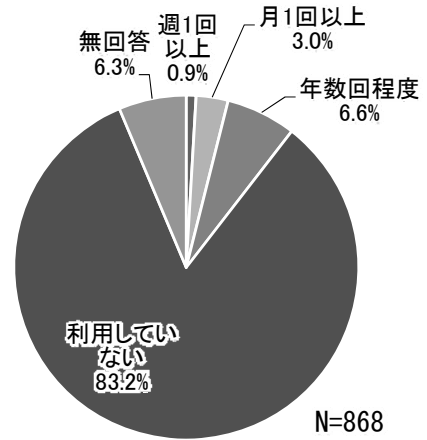


## 5) 福祉施設

### ①保育・子育て関連施設

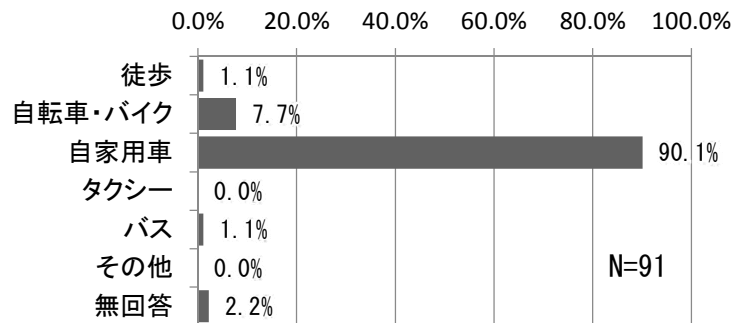
#### 問 2-12-1 保育・子育て関連施設の利用状況

最も多いのは「利用していない」で83.2%、次いで「年数回程度」6.6%、「月1回以上」3.0%となっています。



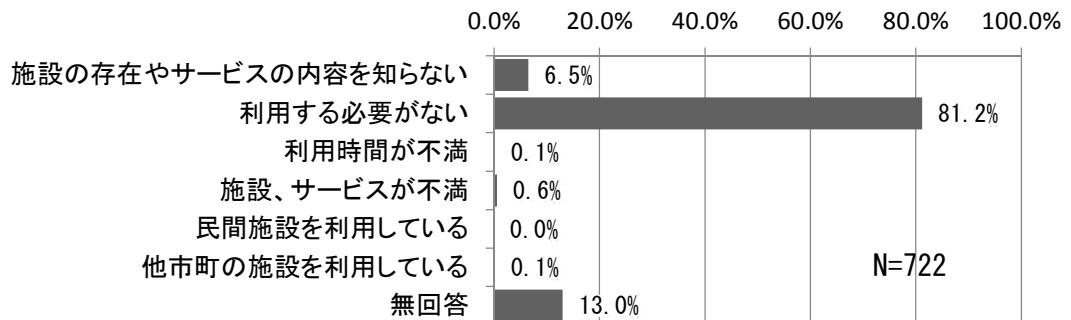
#### 問 2-12-2 保育・子育て関連施設への移動方法 《利用なし・無回答の 777 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で90.1%、次いで「自転車・バイク」7.7%、「徒歩」、「バス」1.1%となっています。



#### 問 2-12-3 保育・子育て関連施設を利用していない理由 《利用あり・無回答の 146 件 を除く》

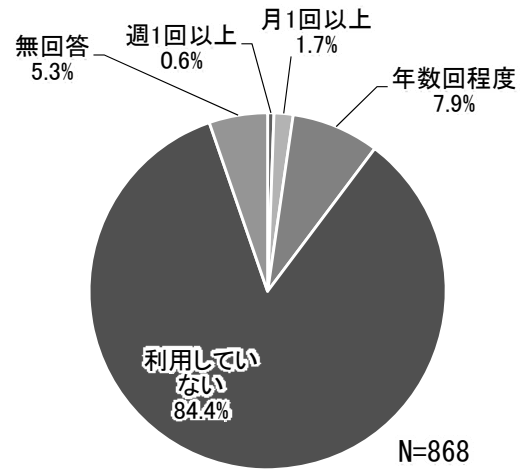
最も多いのは「利用する必要がない」で81.2%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」6.5%、「施設、サービスが不満」0.6%となっています。



## ②社会福祉施設

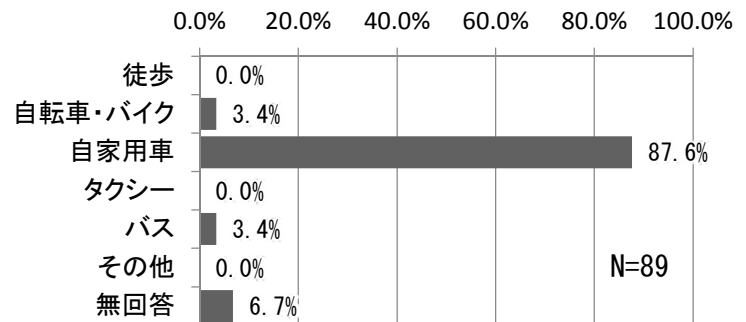
### 問 2-13-1 社会福祉施設の利用状況

最も多いのは「利用していない」で84.4%、次いで「年数回程度」7.9%、「月1回以上」1.7%となっています。



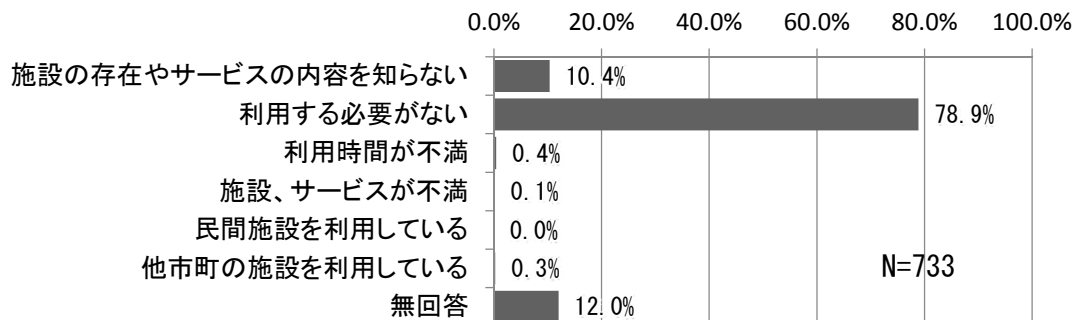
### 問 2-13-2 社会福祉施設への移動方法 《利用なし・無回答の779件を除く》

最も多いのは「自家用車」で87.6%、次いで「自転車・バイク」3.4%、「バス」3.4%となっています。



### 問 2-13-3 社会福祉施設を利用していない理由 《利用あり・無回答の135件を除く》

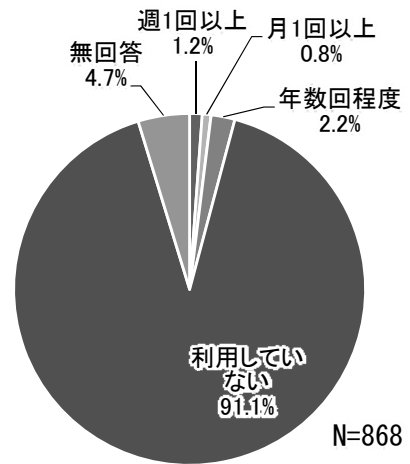
最も多いのは「利用する必要がない」で78.9%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」10.4%、「利用時間が不満」0.4%となっています。



### ③高齢者施設

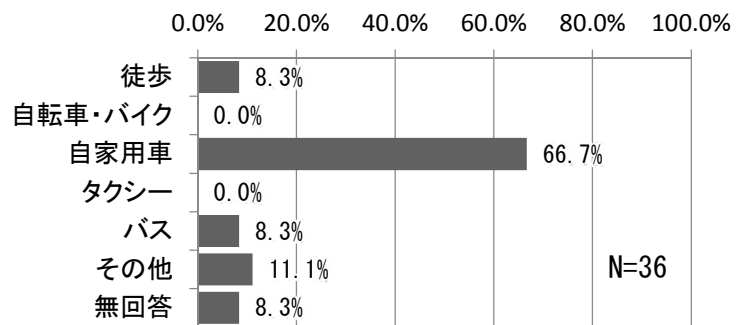
#### 問 2-14-1 高齢者施設の利用状況

最も多いのは「利用していない」で91.1%、次いで「年数回程度」2.2%、「週1回以上」1.2%となっています。



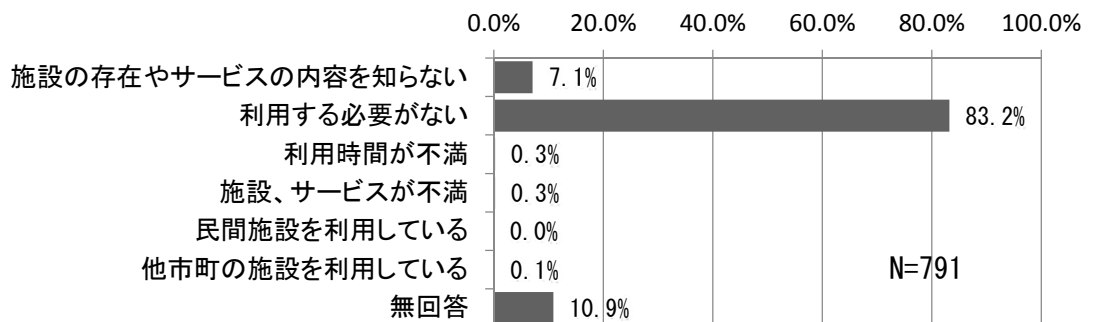
#### 問 2-14-2 高齢者施設への移動方法 《利用なし・無回答の 832 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で66.7%、次いで「徒歩」8.3%、「バス」8.3%となっています。



#### 問 2-14-3 高齢者施設を利用していない理由 《利用あり・無回答の 77 件 を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で83.2%、次いで「施設の利用やサービスの内容を知らない」7.1%となっています。

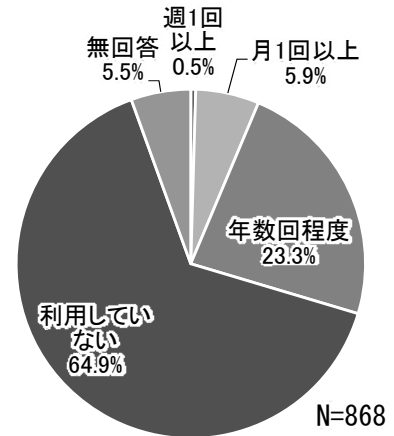


## 6) 市民環境施設

### ① 医療保健施設

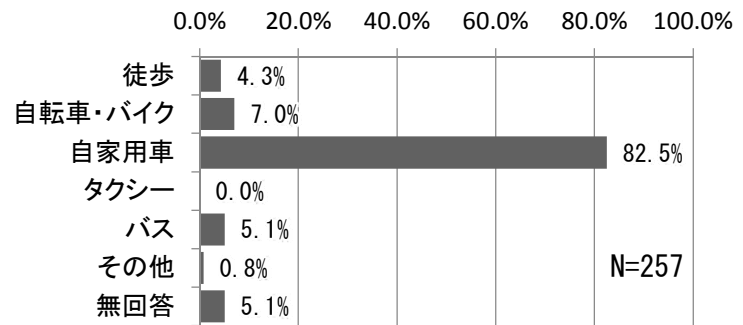
#### 問 2-15-1 医療保健施設の利用状況

最も多いのは「利用していない」で64.9%、次いで「年数回程度」23.3%、「月1回以上」5.9%となっています。



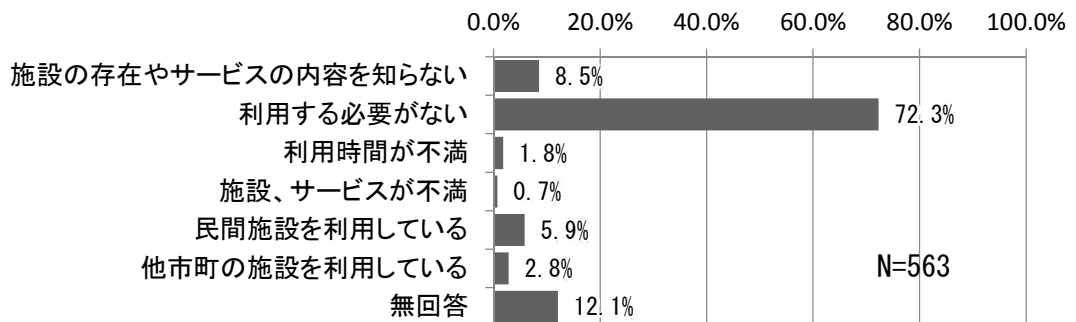
#### 問 2-15-2 医療保健施設への移動方法 《利用なし・無回答の611件を除く》

最も多いのは「自家用車」で82.5%、次いで「自転車・バイク」7.0%、「バス」5.1%となっています。



#### 問 2-15-3 医療保健施設を利用していない理由 《利用あり・無回答の305件を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で72.3%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」8.5%、「民間施設を利用している」5.9%となっています。

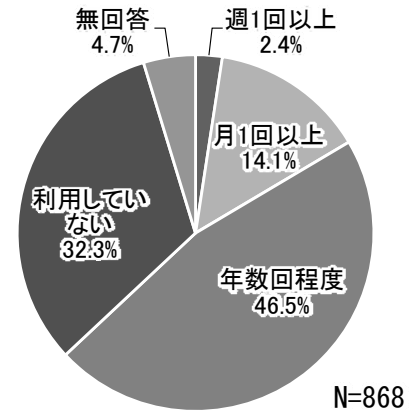


## 7) 観光・産業振興施設

### ① 観光施設

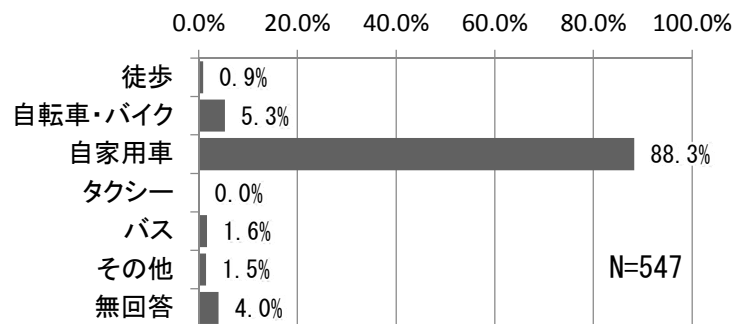
#### 問 2-16-1 観光施設の利用状況

最も多いのは「年数回程度」で 46.5%、次いで「利用していない」32.3%、「月 1 回以上」14.1%となっています。



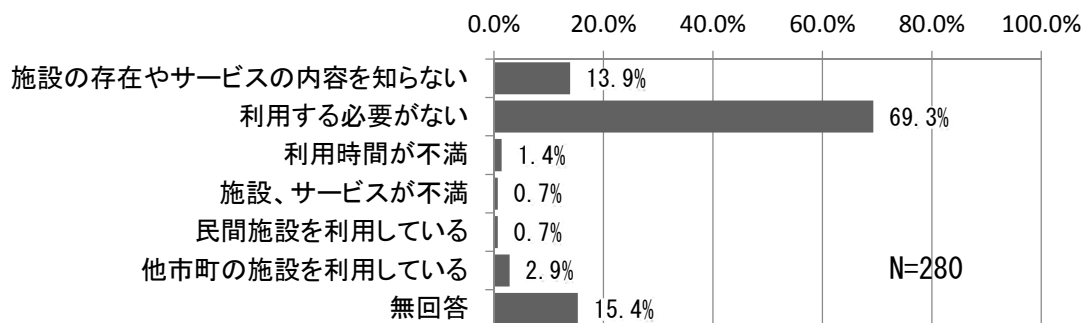
#### 問 2-16-2 観光施設への移動方法 《利用なし・無回答の 321 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で 88.3%、次いで「自転車・バイク」5.3%、「バス」1.6%となっています。



#### 問 2-16-3 観光施設を利用していない理由 《利用あり・無回答の 588 件 を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で 69.3%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」13.9%、「他市町の施設を利用している」2.9%となっています。



観光施設については、他の施設よりも利用するとの回答が高いため、属性別に利用状況を見ると、年齢別では60歳代で利用しているとの回答が、また、居住地別では旧町村の地域で利用しているとの回答割合が高くなっています。一方で、旧関市の地域では利用しているとの回答割合は5割前後と低くなっています。

以上のことから、旧町村地域にある道の駅や温泉に地元の住民、特に時間に余裕のある60歳代のアクティブシニア層が利用することが多いため、全体として利用割合が高くなっていると考えられます。

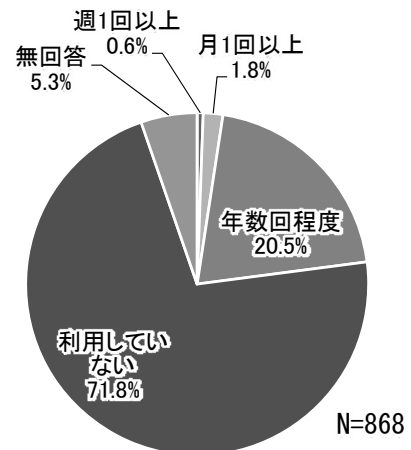
表 属性別観光施設の利用状況

		合計	週1回以上	月1回以上	年数回程度	利用していない	無回答
全体		868	21	122	404	280	41
		100.0%	2.4%	14.1%	46.5%	32.3%	4.7%
性別	男性	367	13	58	153	127	16
		100.0%	3.5%	15.8%	41.7%	34.6%	4.4%
	女性	488	8	63	246	148	23
		100.0%	1.6%	12.9%	50.4%	30.3%	4.7%
年齢別	16歳～19歳	31	0	0	9	21	1
		100.0%	0.0%	0.0%	29.0%	67.7%	3.2%
	20歳～29歳	47	0	4	22	19	2
		100.0%	0.0%	8.5%	46.8%	40.4%	4.3%
	30歳～39歳	106	1	10	56	37	2
		100.0%	0.9%	9.4%	52.8%	34.9%	1.9%
	40歳～49歳	121	1	13	62	43	2
		100.0%	0.8%	10.7%	51.2%	35.5%	1.7%
	50歳～59歳	172	3	19	84	65	1
		100.0%	1.7%	11.0%	48.8%	37.8%	0.6%
	60歳～64歳	118	5	23	54	33	3
		100.0%	4.2%	19.5%	45.8%	28.0%	2.5%
	65歳～69歳	110	4	24	54	16	12
		100.0%	3.6%	21.8%	49.1%	14.5%	10.9%
	70歳以上	153	7	28	59	43	16
		100.0%	4.6%	18.3%	38.6%	28.1%	10.5%
居住地別	旭ヶ丘	87	0	7	40	38	2
		100.0%	0.0%	8.0%	46.0%	43.7%	2.3%
	小金田	82	1	6	41	30	4
		100.0%	1.2%	7.3%	50.0%	36.6%	4.9%
	桜ヶ丘	92	0	3	37	49	3
		100.0%	0.0%	3.3%	40.2%	53.3%	3.3%
	下有知	92	1	7	47	37	0
		100.0%	1.1%	7.6%	51.1%	40.2%	0.0%
	富野	99	1	12	45	35	6
		100.0%	1.0%	12.1%	45.5%	35.4%	6.1%
	緑ヶ丘	57	2	5	24	24	2
		100.0%	3.5%	8.8%	42.1%	42.1%	3.5%
洞戸	53	4	9	25	12	3	
	100.0%	7.5%	17.0%	47.2%	22.6%	5.7%	
板取	68	4	9	39	13	3	
	100.0%	5.9%	13.2%	57.4%	19.1%	4.4%	
武芸川	71	0	15	36	18	2	
	100.0%	0.0%	21.1%	50.7%	25.4%	2.8%	
武儀	74	4	25	30	10	5	
	100.0%	5.4%	33.8%	40.5%	13.5%	6.8%	
上之保	76	4	22	34	7	9	
	100.0%	5.3%	28.9%	44.7%	9.2%	11.8%	

## ②商工業施設

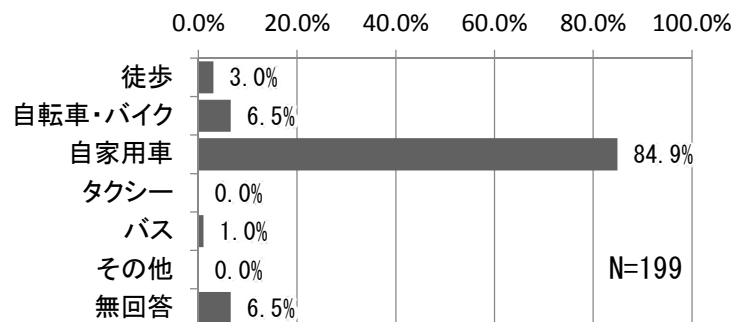
### 問 2-17-1 商工業施設の利用状況

最も多いのは「利用していない」で 71.8%、次いで「年数回程度」20.5%、「月 1 回以上」1.8%となっています。



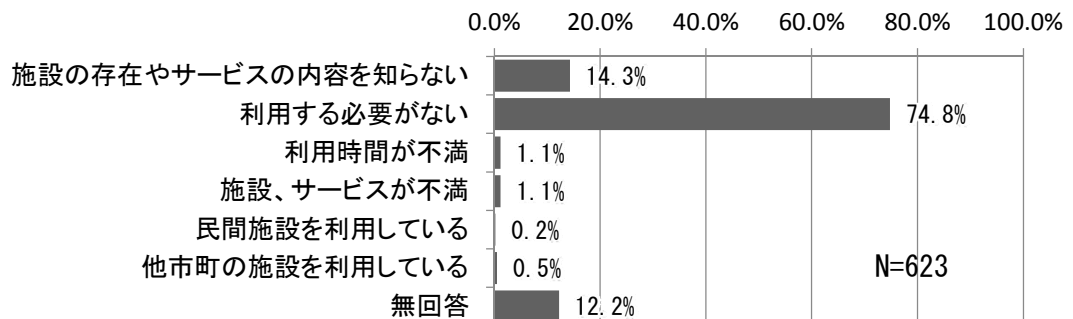
### 問 2-17-2 商工業施設への移動方法 《利用なし・無回答の 669 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で 84.9%、次いで「自転車・バイク」6.5%、「徒歩」3.0%となっています。



### 問 2-17-3 商工業施設を利用していない理由 《利用あり・無回答の 245 件 を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で 74.8%、次いで「施設の利用やサービスの内容を知らない」14.3%となっています。

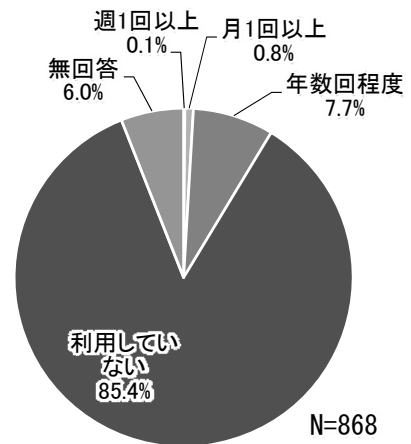




### ③農林水産施設（販売施設）

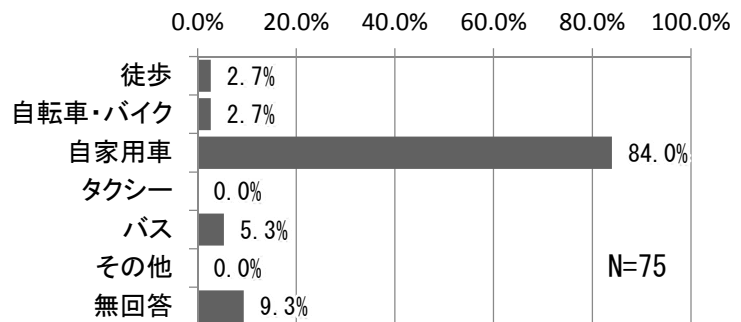
#### 問 2-18-1 農林水産施設（販売施設）の利用状況

最も多いのは「利用していない」で85.4%、次いで「年数回程度」7.7%、「月1回以上」0.8%となっています。



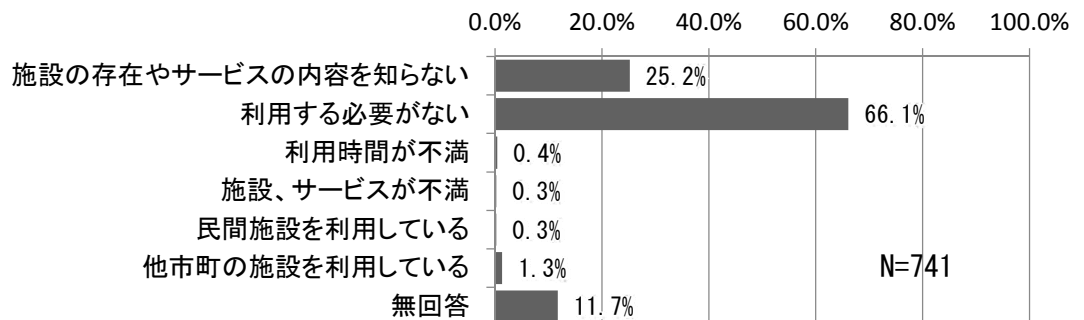
#### 問 2-18-2 農林水産施設（販売施設）への移動方法 《利用なし・無回答の 793 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で84.0%、次いで「バス」5.3%、「徒歩」、「自転車・バイク」2.7%となっています。



#### 問 2-18-3 農林水産施設（販売施設）を利用していない理由 《利用あり・無回答の 127 件 を除く》

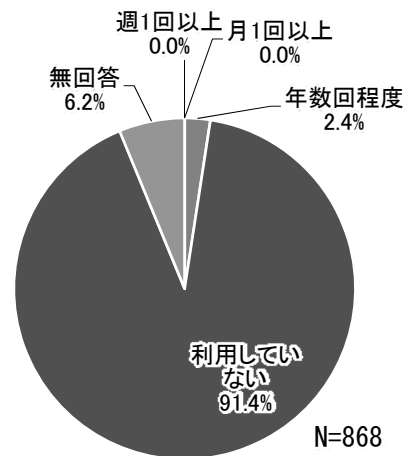
最も多いのは「利用する必要がない」で66.1%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」25.2%、「他市町の施設を利用している」1.3%となっています。



④農林水産施設（集会・研修施設）

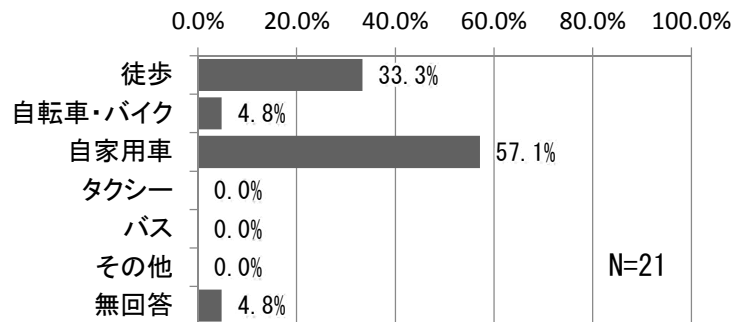
問 2-19-1 農林水産施設（集会・研修施設）の利用状況

最も多いのは「利用していない」で91.4%、次いで「年数回程度」2.4%となっています。



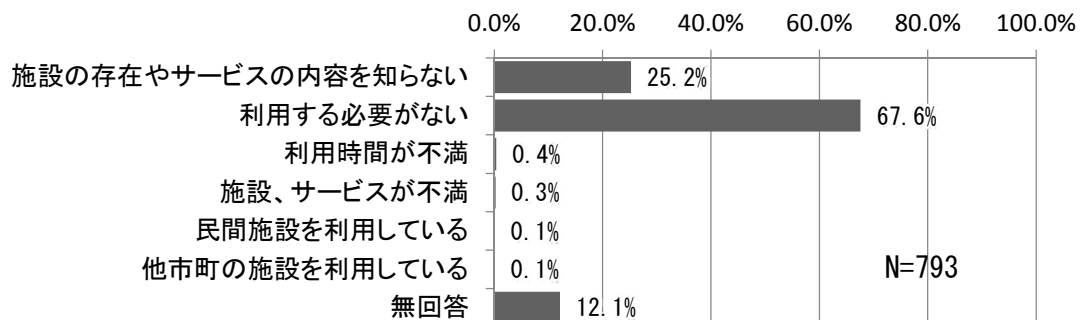
問 2-19-2 農林水産施設（集会・研修施設）への移動方法 《利用なし・無回答の 847 件を除く》

最も多いのは「自家用車」で 57.1%、次いで「徒歩」33.3%、「自転車・バイク」4.8%となっています。



問 2-19-3 農林水産施設（集会・研修施設）を利用していない理由 《利用あり・無回答の 75 件を除く》

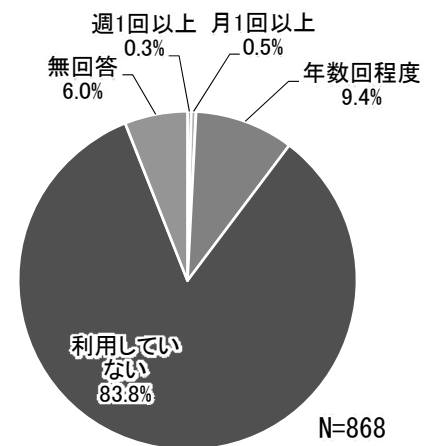
最も多いのは「利用する必要がない」で 67.6%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」25.2%、「利用時間が不満」0.4%となっています。



### ⑤農林水産施設（振興・活性化施設）

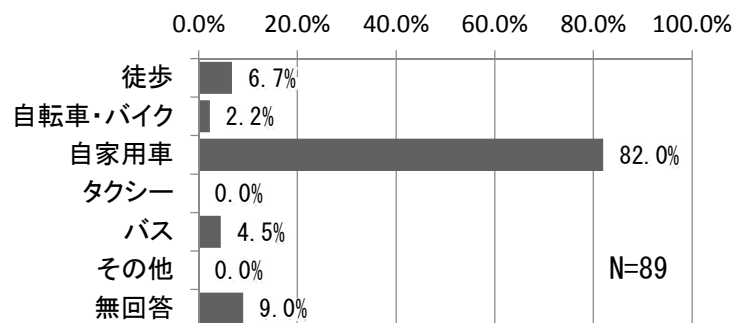
#### 問 2-20-1 農林水産施設（振興・活性化施設）の利用状況

最も多いのは「利用していない」で83.8%、次いで「年数回程度」9.4%、「月1回以上」0.5%となっています。



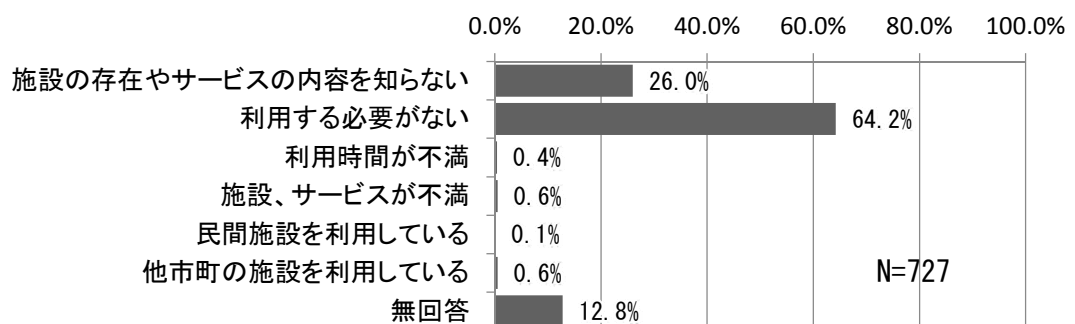
#### 問 2-20-2 農林水産施設（振興・活性化施設）への移動方法 《利用なし・無回答の 779 件を除く》

最も多いのは「自家用車」で82.0%、次いで「徒歩」6.7%、「バス」4.5%となっています。



#### 問 2-20-3 農林水産施設（振興・活性化施設）を利用していない理由 《利用あり・無回答の 141 件を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で64.2%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」26.0%、「施設、サービスが不満」0.6%となっています。

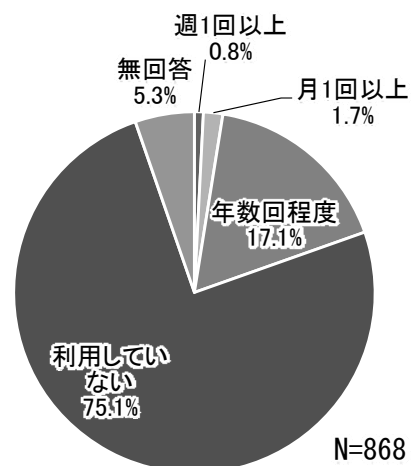


## 8) 土木・公園等

### ①中池公園

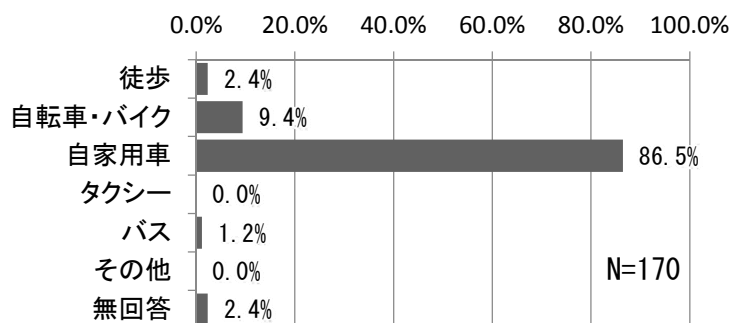
#### 問 2-21-1 中池公園の利用状況

最も多いのは「利用していない」で 75.1%、次いで「年数回程度」17.1%、「月1回以上」1.7%となっています。



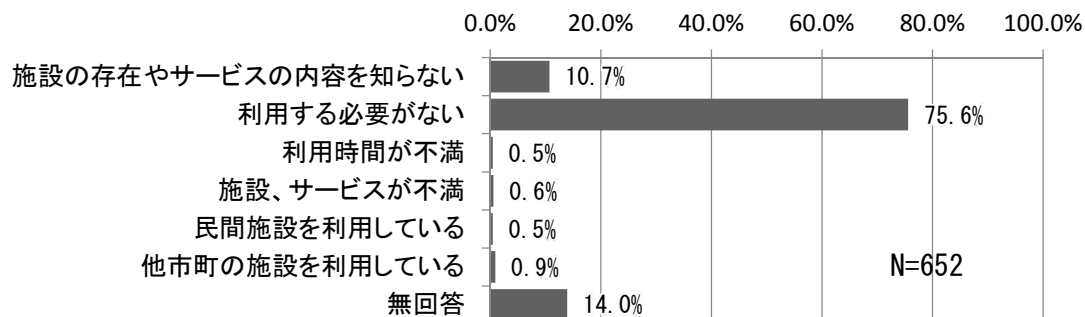
#### 問 2-21-2 中池公園への移動方法 《利用なし・無回答の 698 件 を除く》

最も多いのは「自家用車」で 86.5%、次いで「自転車・バイク」9.4%、「徒歩」2.4%となっています。



#### 問 2-21-3 中池公園を利用していない理由 《利用あり・無回答の 216 件 を除く》

最も多いのは「利用する必要がない」で 75.6%、次いで「施設の存在やサービスの内容を知らない」10.7%、「他市町の施設を利用している」0.9%となっています。

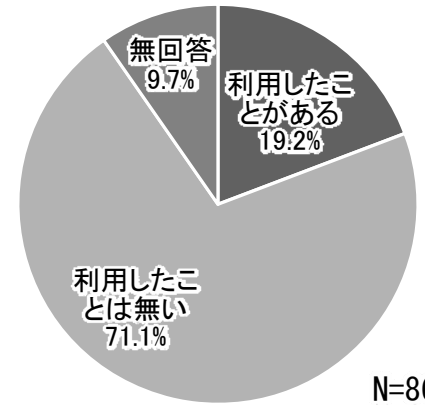


## 9) 他市施設の利用

問 3-1 最近 1 年間に、関市以外の他市町村の公共施設を利用しましたか。

「利用したことは無い」が 71.1%、「利用したことがある」が 19.2%となっています。

属性別にみると、30 歳代～40 代で他市施設を利用したことのある人が他の年代より多く、武儀地域や上之保地域では利用したことがある人が他の地域より少なくなっています。



N=868

表 属性別他市施設の利用

		合計	利用したことがある	利用したことは無い	無回答
全体		868	167	617	84
		100.0%	19.2%	71.1%	9.7%
性別	男性	367	79	250	38
		100.0%	21.5%	68.1%	10.4%
	女性	488	85	359	44
		100.0%	17.4%	73.6%	9.0%
年齢別	16歳～19歳	31	8	21	2
		100.0%	25.8%	67.7%	6.5%
	20歳～29歳	47	8	38	1
		100.0%	17.0%	80.9%	2.1%
	30歳～39歳	106	35	67	4
		100.0%	33.0%	63.2%	3.8%
	40歳～49歳	121	36	74	11
		100.0%	29.8%	61.2%	9.1%
	50歳～59歳	172	24	138	10
		100.0%	14.0%	80.2%	5.8%
60歳～64歳		118	19	85	14
		100.0%	16.1%	72.0%	11.9%
65歳～69歳		110	20	80	10
		100.0%	18.2%	72.7%	9.1%
70歳以上		153	17	107	29
		100.0%	11.1%	69.9%	19.0%
居住地別	旭ヶ丘	87	18	63	6
		100.0%	20.7%	72.4%	6.9%
	小金田	82	18	57	7
		100.0%	22.0%	69.5%	8.5%
	桜ヶ丘	92	21	66	5
		100.0%	22.8%	71.7%	5.4%
	下有知	92	20	66	6
		100.0%	21.7%	71.7%	6.5%
	富野	99	18	67	14
		100.0%	18.2%	67.7%	14.1%
	緑ヶ丘	57	15	39	3
		100.0%	26.3%	68.4%	5.3%
	洞戸	53	9	39	5
		100.0%	17.0%	73.6%	9.4%
	板取	68	14	44	10
	100.0%	20.6%	64.7%	14.7%	
武芸川	71	18	50	3	
	100.0%	25.4%	70.4%	4.2%	
武儀	74	9	53	12	
	100.0%	12.2%	71.6%	16.2%	
上之保	76	6	60	10	
	100.0%	7.9%	78.9%	13.2%	

問 3-2 利用した施設の種類 《利用なし・無回答の 701 件 を除く》

全体で最も多いのは「スポーツ・健康施設」で 48 人、次いで「観光施設」37 人、「土木・公園」30 件となっています。

属性別にみると、50 歳以上では観光施設の利用が多くなっています。また、旧関市の地域でスポーツ・健康施設の利用が多くなっています。

表 属性別他市の利用施設

	合計	小学校・中学校	市役所	支所・地域事務所	中央公民館	生涯学習センター等	ふれあいセンター・社会教育施設	図書館(本館)	図書館(分館・分室)	文化会館	文化芸術施設(展示施設)	スポーツ・健康施設	保育・子育て関連施設	社会福祉施設	高齢者施設	医療保健施設	観光施設	商業施設	農林水産施設(販売施設)	農林水産施設(集会・研修施設)	農林水産施設(振興・活性化施設)	土木公園	その他	無回答
全体	167	9	1	5	7	0	19	0	21	7	48	11	1	0	4	37	1	2	0	0	30	5	18	
性別	男性	79	6	1	3	2	8	0	6	3	29	0	0	0	1	21	1	1	0	0	11	5	8	
	女性	85	3	0	2	4	0	11	0	15	4	19	11	0	3	16	0	1	0	0	17	0	10	
年齢別	16歳～19歳	8	2	0	0	0	1	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	20歳～29歳	8	2	0	0	0	1	0	1	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	30歳～39歳	35	3	0	2	1	0	2	0	2	1	7	6	0	0	0	6	0	0	0	0	14	1	4
	40歳～49歳	36	1	0	1	0	0	11	0	5	0	26	0	0	0	0	3	1	0	0	0	5	0	1
	50歳～59歳	24	0	1	0	3	0	2	0	6	2	2	0	0	0	8	0	0	0	0	0	1	2	1
	60歳～64歳	19	1	0	0	0	0	0	0	4	1	3	0	0	0	8	0	1	0	0	0	2	0	3
	65歳～69歳	20	1	0	0	2	0	2	0	0	3	2	2	0	0	6	0	1	0	0	0	3	0	4
	70歳以上	17	0	0	2	1	0	0	0	1	0	5	0	1	0	0	6	0	0	0	0	3	2	2
居住地別	旭ヶ丘	18	1	0	1	0	2	0	4	1	4	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	6	0	2
	小金田	18	1	0	0	1	0	2	0	1	2	8	1	0	0	1	3	0	1	0	0	3	0	2
	桜ヶ丘	21	0	0	2	0	0	5	0	3	0	8	3	0	0	0	2	0	0	0	0	3	0	1
	下有知	20	1	0	0	1	0	1	0	1	7	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	2	1	4
	富野	18	2	0	0	0	0	1	0	3	0	4	2	0	0	6	0	0	0	0	0	3	1	2
	緑ヶ丘	15	1	0	0	0	0	0	0	0	2	5	1	0	0	1	5	0	0	0	0	4	0	2
	洞戸	9	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	2
	板取	14	1	1	0	2	0	2	0	2	1	3	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	武芸川	18	0	0	5	11	0	11	0	27	0	11	5	5	0	6	33	0	0	0	0	22	5	0
	武儀	9	1	0	1	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	1	0
	上之保	6	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	2
	居住年数別	1年未満	4	2	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
1年以上3年未満		6	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
3年以上5年未満		5	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
5年以上10年未満		17	1	0	0	0	0	3	0	2	0	7	2	0	0	1	4	0	0	0	0	4	0	2
10年以上20年未満		27	2	0	0	1	0	4	0	3	1	11	4	0	0	1	3	0	0	0	0	4	1	3
20年以上30年未満		26	1	0	2	1	0	6	0	4	3	5	1	0	0	2	4	0	0	0	0	3	0	1
30年以上	82	2	1	2	4	0	4	0	10	3	23	3	1	0	0	25	1	2	0	0	14	3	10	

問 3-3 利用状況《利用なし・施設名無回答の 719 件 を除く》

各利用施設の利用頻度をみると、どの施設も「年数回程度」が最も多くなっています。

利用者が最も多い「スポーツ・健康施設」については、週 1 回以上の利用が 14.6%と他の施設と比較して高くなっています。

表 他市の利用施設別利用状況

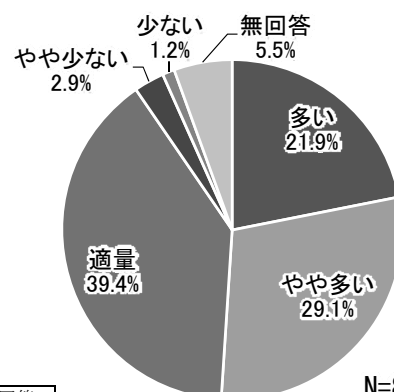
	合計	週1回以上	月1回以上	年数回程度	無回答
学校	1	0	0	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
市役所	9	0	1	8	0
	100.0%	0.0%	11.1%	88.9%	0.0%
支所・地域事務所	1	0	0	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
中央公民館	5	0	1	4	0
	100.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%
生涯学習センター等	7	1	2	4	0
	100.0%	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%
社会教育施設	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-
図書館	19	1	4	14	0
	100.0%	5.3%	21.1%	73.7%	0.0%
文化会館	21	0	4	17	0
	100.0%	0.0%	19.0%	81.0%	0.0%
文化芸術施設	7	0	0	6	1
	100.0%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%
スポーツ・健康施設	48	7	6	33	2
	100.0%	14.6%	12.5%	68.8%	4.2%
保育・子育て関連施設	11	0	1	10	0
	100.0%	0.0%	9.1%	90.9%	0.0%
社会福祉施設	1	0	1	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
高齢者施設	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-
医療保健施設	4	0	1	3	0
	100.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%
観光施設	37	1	11	24	1
	100.0%	2.7%	29.7%	64.9%	2.7%
商工業施設	1	0	0	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
農林水産施設	2	0	1	1	0
	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
土木・公園	30	0	5	25	0
	100.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%
その他	5	1	1	3	0
	100.0%	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%

### (3) 関市の公共施設の現状や今後のあり方について

#### 問 4-1 現在の関市の公共施設の「量」についてどのようにお考えですか

最も多いのは「適量」で 39.4%、次いで「やや多い」29.1%、「多い」21.9%となっています。

属性別にみると、60歳代で「多い」との回答が他の年代よりも高くなっています。また、板取、上之保地域などで「多い」、「やや多い」との回答が高くなっています。



N=868

表 属性別公共施設の量について

		合計	多い	やや多い	適量	やや少な	少ない	無回答
全体		868	190	253	342	25	10	48
		100.0%	21.9%	29.1%	39.4%	2.9%	1.2%	5.5%
性別	男性	367	110	95	121	16	4	21
		100.0%	30.0%	25.9%	33.0%	4.4%	1.1%	5.7%
	女性	488	78	155	217	9	5	24
		100.0%	16.0%	31.8%	44.5%	1.8%	1.0%	4.9%
年齢別	16歳～19歳	31	2	3	19	5	1	1
		100.0%	6.5%	9.7%	61.3%	16.1%	3.2%	3.2%
	20歳～29歳	47	3	17	23	1	1	2
		100.0%	6.4%	36.2%	48.9%	2.1%	2.1%	4.3%
	30歳～39歳	106	19	29	50	4	2	2
		100.0%	17.9%	27.4%	47.2%	3.8%	1.9%	1.9%
	40歳～49歳	121	21	42	47	5	1	5
		100.0%	17.4%	34.7%	38.8%	4.1%	0.8%	4.1%
	50歳～59歳	172	37	54	69	3	1	8
	100.0%	21.5%	31.4%	40.1%	1.7%	0.6%	4.7%	
	60歳～64歳	118	36	32	36	6	1	7
		100.0%	30.5%	27.1%	30.5%	5.1%	0.8%	5.9%
	65歳～69歳	110	38	30	38	0	0	4
		100.0%	34.5%	27.3%	34.5%	0.0%	0.0%	3.6%
	70歳以上	153	33	44	55	0	3	18
		100.0%	21.6%	28.8%	35.9%	0.0%	2.0%	11.8%
居住地別	旭ヶ丘	87	21	29	30	3	1	3
		100.0%	24.1%	33.3%	34.5%	3.4%	1.1%	3.4%
	小金田	82	19	24	33	2	0	4
		100.0%	23.2%	29.3%	40.2%	2.4%	0.0%	4.9%
	桜ヶ丘	92	15	28	39	4	2	4
		100.0%	16.3%	30.4%	42.4%	4.3%	2.2%	4.3%
	下有知	92	18	26	42	3	1	2
		100.0%	19.6%	28.3%	45.7%	3.3%	1.1%	2.2%
	富野	99	26	29	35	3	0	6
		100.0%	26.3%	29.3%	35.4%	3.0%	0.0%	6.1%
	緑ヶ丘	57	10	16	25	1	1	4
		100.0%	17.5%	28.1%	43.9%	1.8%	1.8%	7.0%
	洞戸	53	14	14	22	1	0	2
	100.0%	26.4%	26.4%	41.5%	1.9%	0.0%	3.8%	
板取	68	20	22	16	2	2	6	
	100.0%	29.4%	32.4%	23.5%	2.9%	2.9%	8.8%	
武芸川	71	11	18	36	1	0	5	
	100.0%	15.5%	25.4%	50.7%	1.4%	0.0%	7.0%	
武儀	74	12	20	33	3	1	5	
	100.0%	16.2%	27.0%	44.6%	4.1%	1.4%	6.8%	
上之保	76	20	23	25	2	1	5	
	100.0%	26.3%	30.3%	32.9%	2.6%	1.3%	6.6%	
居住年数別	1年未満	15	1	6	8	0	0	0
		100.0%	6.7%	40.0%	53.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	1年以上3年未満	19	2	5	10	1	0	1
		100.0%	10.5%	26.3%	52.6%	5.3%	0.0%	5.3%
	3年以上5年未満	17	2	4	9	1	0	1
		100.0%	11.8%	23.5%	52.9%	5.9%	0.0%	5.9%
	5年以上10年未満	52	11	14	23	0	2	2
		100.0%	21.2%	26.9%	44.2%	0.0%	3.8%	3.8%
10年以上20年未満	111	16	30	51	7	1	6	
	100.0%	14.4%	27.0%	45.9%	6.3%	0.9%	5.4%	
20年以上30年未満	130	20	47	53	1	4	5	
	100.0%	15.4%	36.2%	40.8%	0.8%	3.1%	3.8%	
30年以上	515	137	143	186	14	3	32	
	100.0%	26.6%	27.8%	36.1%	2.7%	0.6%	6.2%	



問 4-2 現在の関市の公共施設の「配置」についてどのようにお考えですか

最も多いのは「どちらともいえない」で57.1%、次いで「やや不満」13.0%、「やや満足」10.0%となっています。

属性別みると、65～69歳で「不満」との回答が他の世代より高くなっています。また、旭ヶ丘、武芸川、武儀地域で「やや不満」との回答が他の地域より高くなっています。

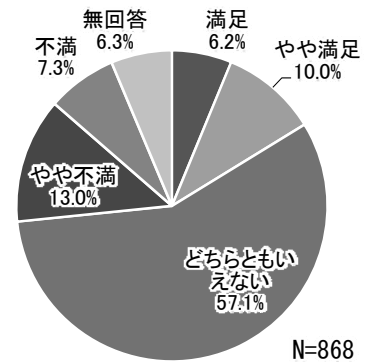


表 属性別配置の満足度

		合計	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
全体		868	54	87	496	113	63	55
		100.0%	6.2%	10.0%	57.1%	13.0%	7.3%	6.3%
性別	男性	367	28	39	185	52	40	23
		100.0%	7.6%	10.6%	50.4%	14.2%	10.9%	6.3%
	女性	488	25	47	304	59	22	31
		100.0%	5.1%	9.6%	62.3%	12.1%	4.5%	6.4%
年齢別	16歳～19歳	31	0	0	22	5	2	2
		100.0%	0.0%	0.0%	71.0%	16.1%	6.5%	6.5%
	20歳～29歳	47	2	2	32	7	3	1
		100.0%	4.3%	4.3%	68.1%	14.9%	6.4%	2.1%
	30歳～39歳	106	6	13	70	12	3	2
		100.0%	5.7%	12.3%	66.0%	11.3%	2.8%	1.9%
	40歳～49歳	121	9	17	64	16	12	3
		100.0%	7.4%	14.0%	52.9%	13.2%	9.9%	2.5%
	50歳～59歳	172	5	19	96	32	10	10
	100.0%	2.9%	11.0%	55.8%	18.6%	5.8%	5.8%	
居住地別	旭ヶ丘	87	4	12	48	15	5	3
		100.0%	4.6%	13.8%	55.2%	17.2%	5.7%	3.4%
	小金田	82	2	10	53	8	4	5
		100.0%	2.4%	12.2%	64.6%	9.8%	4.9%	6.1%
	桜ヶ丘	92	5	14	48	11	8	6
		100.0%	5.4%	15.2%	52.2%	12.0%	8.7%	6.5%
	下有知	92	4	8	57	11	8	4
		100.0%	4.3%	8.7%	62.0%	12.0%	8.7%	4.3%
富野	99	10	7	61	10	6	5	
	100.0%	10.1%	7.1%	61.6%	10.1%	6.1%	5.1%	
緑ヶ丘	57	2	9	32	1	4	9	
	100.0%	3.5%	15.8%	56.1%	1.8%	7.0%	15.8%	
洞戸	53	6	3	31	8	4	1	
	100.0%	11.3%	5.7%	58.5%	15.1%	7.5%	1.9%	
板取	68	6	5	39	5	9	4	
	100.0%	8.8%	7.4%	57.4%	7.4%	13.2%	5.9%	
武芸川	71	3	8	36	13	3	8	
	100.0%	4.2%	11.3%	50.7%	18.3%	4.2%	11.3%	
武儀	74	3	5	39	20	5	2	
	100.0%	4.1%	6.8%	52.7%	27.0%	6.8%	2.7%	
上之保	76	7	5	42	10	6	6	
	100.0%	9.2%	6.6%	55.3%	13.2%	7.9%	7.9%	
居住年数別	1年未満	15	0	2	11	2	0	0
		100.0%	0.0%	13.3%	73.3%	13.3%	0.0%	0.0%
	1年以上3年未満	19	1	1	13	2	0	2
		100.0%	5.3%	5.3%	68.4%	10.5%	0.0%	10.5%
	3年以上5年未満	17	2	3	9	1	2	0
		100.0%	11.8%	17.6%	52.9%	5.9%	11.8%	0.0%
	5年以上10年未満	52	5	6	31	3	5	2
	100.0%	9.6%	11.5%	59.6%	5.8%	9.6%	3.8%	
10年以上20年未満	111	3	9	66	19	7	7	
	100.0%	2.7%	8.1%	59.5%	17.1%	6.3%	6.3%	
20年以上30年未満	130	9	12	75	18	12	4	
	100.0%	6.9%	9.2%	57.7%	13.8%	9.2%	3.1%	
30年以上	515	33	53	286	66	37	40	
	100.0%	6.4%	10.3%	55.5%	12.8%	7.2%	7.8%	

問5 公共施設のあり方に対する今後の方策として、適切だと考えるものを選んでください

最も多いのは、「現在ある施設の必要性を検証し、人口や税収の規模に見合った量まで、統廃合や複合化して削減するべきである」が81.0%、「現在ある施設は必要なので、現状維持を優先して考えるべきである。そのためには利用料金を上げるなど利用者負担の増、他の行政サービスの廃止や質の低下も仕方がない」が8.4%となっています。

その他の意見としては、「旧町村地域には必要」など地域によって考え方が違う意見や、「市職員等の給与の見直しなどの行政改革を行ってから考えるべき」といった意見、もっと施設を使いやすくする方がよいといった意見などがありました。

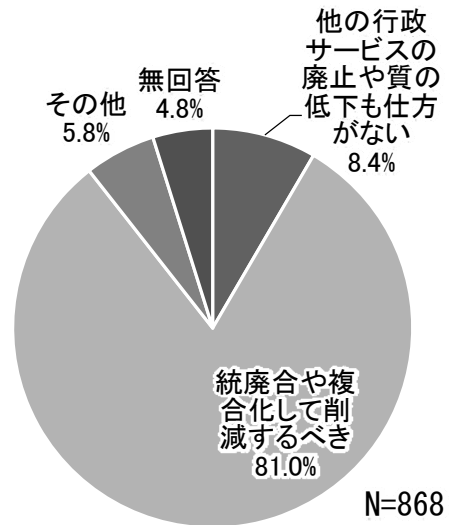


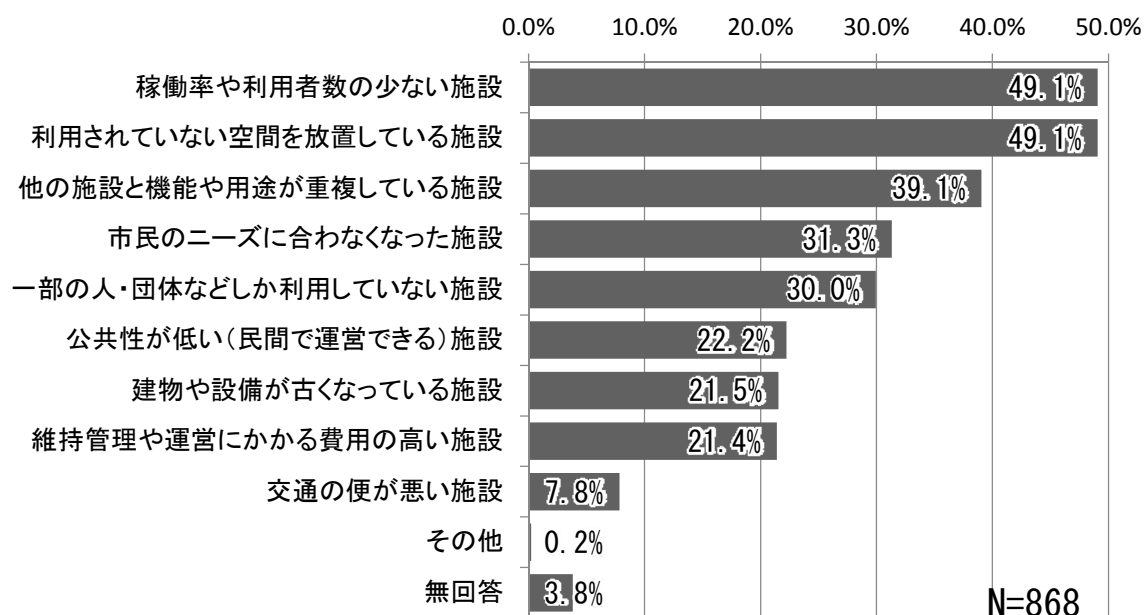
表 その他意見一覧

旧市内に集中していて他の人が利用しづらい。	方、生活にうるおいがでるような使い方を議論した上で決める。
現在の施設が必要だが、上之保、武儀、洞戸、板取にもしっかりとした必要のある、施設をお願いします。	ボランティアを募集し、維持、発展させていく。(無職の老人等)
地域に必要な施設は残してほしい。優先順位を考えてほしい。高齢化も考えてほしい。	一概に言えない。関市と同じ多種多様。もつという施設もあれば必要ないものもある。
中心のみのサービスを充実させるだけではなく、過疎地の有効利用を考える必要がある。	運動するものの場所の料金値上げは困る。
統廃合も大事ですが、不便になるのは市の中心部から離れたところ。これから高齢化に伴って生活が不安になります。維持が大変で税金が高くなるのも困りますので廃止したら代替の費用が少なくてもすむ方法があるといいと思う。	合併前のように体育館は無料にすべき。
財政がきびしいから公務員(議員)の給料を半分にすればいくら出てくるか考えるべきだと思う	旧関市内の施設を優先する。
市議会議員(定数削減)、市職員(常勤)パート、嘱託を除く、給与ベースの切り下げを行って市民の負担を減らしてから話である。	武芸川や武儀など合併する前からある施設を統合したり検討する。
市政活動方針の見直しと施設の利用価値を合致したら。	街以外で本当に必要なものをしっかり考えてほしい。中心地は今ある物を残して欲しい。
市役所が大きすぎ。無駄遣いの元。	使わなくなった施設を何か他の事に再利用。
図書館は、実際他県で実施されたように民間が運営するなど民間企業に任せて営業時間の拡大、内容の充実を図ってもらえると嬉しい。遊び場が少ない関には需要も高いと思います。	別の利用方法を探し、いいものであれば少量の負担もしていいと思う。
公共施設までの移動距離、必要性を考えてほしい。	全部0ベースで見直し。
高齢者は統合されたりすると集まらない、遠くなる。	地区に同じものがある物は統合する。
どの公共施設も場所が遠すぎ全く利用できません。	現在ある施設の必要性を検証し、必要な施設は削減せず、利用者の負担を増加して、質の低下はするべきではない。
もっと使い易く利用しやすいようにしたい。	施設の必要性を検証し、あまり使用しない施設は削減し、必要性の高い施設は増やす。
公共施設を民間や地区の自治会で管理する等様々な維持の仕方を考える。	どのような施設があるのかわからない。
市民が楽しく活用できる行事を考えていかなければと思います。	わからない…。今の所、公共施設を利用しなくても不自由ないが、状況が変われば有り難いものかもしれないので…。
	もっと人口を増やし公共施設を増やし質の低下等は考えないこと。
	検証は必要だが全国平均が適量だとは思わない。関市の場合、駐車場がたくさん必要なので面積が増えるのは仕方ない

人口や税収の規模ではなく、関市に住みたくなるような使い

### 問 6-1 減らしてもよいと考える施設について3つまで選んでください

最も多いのは、「稼働率や利用者数の少ない施設」と「利用されていない空間を放置している施設」で49.1%、次いで「他の施設と機能や用途が重複している施設」39.1%となっています。



### 問 6-2 減らしてもよいと考える施設とその理由

分類	施設名	理由
中学校・小学校	学校及び土地	・税金の無駄
	教員住宅等	-
	古くなった体育館	・利用する人がいない
	保育園、小学校	・保、小、中で1ヶ所でよい
市役所	市役所	・職員をもっと減らすべき
	市役所の食堂	・安いだけ。おいしくない。店員のおばさん愛想悪い
	関市役所大きな石のモニュメント?	・何のためかわからず交通のじやま。見た目重視は明らか。特定の人の利権を疑ってしまう。
支所・地域事務所	5地域事務所	-
	上之保事務所	・職員が知識不足で向上心が無い。手続きに行ってもその都度市役所に指示を仰ぐ。時間がかかり、皆、市役所へ行くようにしている。毎回その場しのぎ。
	洞戸事務所	・職員の質が悪すぎる
	地域事務所(支所)	・業務(支所)が無い。人件費の削減が必要。
センター等	公民館	・人口の少ない所に、多くある地区がある。
	生涯学習センター	・公共施設を利用しなくなったので、とりあえず学習センターとしているだけである。特に旧町村建物
	武儀生涯学習センター	・人口、ニーズに合う建物を作るべきだったと思う。
	ふれあいセンター	・利用者が限られている。無駄に広く清掃が面倒。
図書館	図書館	・民間業者が運営すればよいし、本は読みたい人は書籍店で買えばよい。
	図書館の分館、分室	-
文化会館	関文化会館	・あまりにも部屋数が多い。 ・近隣のわかきプラザで代替できる。使用されていないことが多い。 ・本来の目的は関市の文化の発展使用、興行は他の市町村と共同で行う。
	文化芸術施設	円空館 市内すべての民族資料館

分類	施設名	理由
	篠田桃紅美術空間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術館なら岐阜県美術館に寄付すればよいし、一人の作家の美術館なんて関に いらなと思う。見たことない。</li> <li>・一部の人しか利用してないと思う</li> <li>・団体利用のほか、利用者がいない。イベントもないので毎度利用する理由が無い 為1度行ったら二度といかない。</li> <li>・芸術に関心が無いし余裕も無い。一度も入ったことが無い。</li> <li>・民間活用へ</li> <li>・税金で行う必要なし</li> <li>・関市役所内に開館されているらしいですが一部の人のみのための物と思います。 不要です。役所の相談室にするとといったような他の利用方法にするべきではあり ませんか？</li> <li>・特定の人の好みで存在するのは良くない</li> <li>・個人作品の展示と思われる。必要時に文化会館で展示すれば良いのではない か。その地域の生涯学習センター内に移設したら。</li> </ul>
	展示施設	・一度見たら次回は絶対に来ることがない(目に焼き付いているから)
	武芸川ふるさと館	・展示する物が無い。民営でもいいから温泉と合わせて他の目的の施設にしたらと 思う。
	武芸川ふるさと館など 文化芸術施設	・有効利用されていない
	武芸川民族資料館	・見てのとおり、維持管理の無駄
	民俗資料館・7階の美 術館	・必要性を感じない
	文化芸術施設	・円空館以外は重複している施設有り。時代にそぐわない資料館はいらなと思う。
ス ポ ー ツ ・ 健 康 施 設	板取地域内の体育館	・利用されていないから
	島口体育館	-
	スポーツ体育施設(板 取・上之保地域)	・板取・上之保地域ともに複数の施設が存在するが、利用率が低いと推察されるた め(地域で1つとする)
	体育館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全く利用されていないから</li> <li>・老朽化</li> <li>・全然使われていない</li> </ul>
高 齢 者 施 設	憩いの家	・古くなり雨漏り等がある。
	憩いの家・白谷、門出	-
	高齢者施設	・類似施設が多く老人福祉センターへ機能を統合する事が可能と思われる為
	わかくさ	・3階の卓球ですが、毎日同じ人ばかり利用して使用料が無料は費用の無駄です。 カラオケも同じ人ばかりが利用していて他の人が利用できない。
	若草プラザ、若草の湯	・一部の老人しか使用せず
観 光 施 設	板取木工クラフト館	・今はNPOが使用しているが土日の遊び場とかしか使用していない。使用料金は 支払っているのか。泊る施設ではないのに泊っているのか
	観光施設	・利益がある所は良いが利益も少なく来客数の無い所は必要かどうか。
	クラフト館、四季の森、 コテージ場屋、TACラ ンド、ウッディランド、農 林水産施設、商業施 設、文化芸術施設	・地区に同じ物ありすぎ、1つで良い
	八滝ウッディランド	・市営で行う必要性なし
商 工 業 施 設	アピセ関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個展などイベントはあるが文化会館等の施設の一角で出来ると思う。</li> <li>・何に利用しているのか不明だから</li> <li>・わかくさプラザが近く、代用可能</li> </ul>
	勤労会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の施設(例えば文化会館)と統合</li> <li>・一部の団体が利用しているが、使用されていない空間が多いと思う。隣にアピセ関 もある。</li> </ul>
	中濃公設卸売市場	・必要とする業界の減少。市民が食料品の購入先の多様化
	商工業施設	・アピセ関、勤労会館の実体がわからない。

分類	施設名	理由
農林水産施設	農林水産施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者が限定される。(関連団体・地域へ譲渡してもよい。)</li> <li>・市がやらなくてもよさそうのため(民間委託等)</li> </ul>
	洞戸ふれあいらうんじ高賀	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人がいない、必要なさそう、維持費の無駄！</li> </ul>
	集会・研修のみに使う施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区の公民館と使用用途が一緒ではないか</li> </ul>
	農林水産施設(集会、研修施設)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の施設でも使用できるような気がします。</li> </ul>
	武儀基幹集落センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用空間については、現武儀事務所2階等で充分と思われる。</li> <li>・武儀事務所の2階が空いているので利用するか利用者が多い時は学校の体育館を借りたりすればよい。</li> </ul>
公園 中池	中池(プール)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者は少なく、設備も古い。</li> </ul>
	中池公園	-

問7 市が将来にわたって優先的に維持するべきと考える公共施設を選んでください。最も優先すべきものから5つまでを選んでください。

回答の中で最も多いのは「小学校・中学校」で83.1%、次いで「市役所」68.7%、「医療保健施設」53.5%となっています。

最も優先する施設としては、「小学校・中学校」で60.8%、次いで「市役所」16.8%、「支所・地域事務所」4.0%となっています。

表 優先維持すべき施設

	合計	小学校・中学校	市役所	支所・地域事務所	中央公民館	ふれあいセンター・生涯学習センター等	社会教育施設	図書館（本館）	図書館（分館・分室）	文化会館	文化芸術施設（展示施設）	スポーツ・健康施設	保育・子育て関連施設	社会福祉施設	高齢者施設	医療保健施設	観光施設	商工業施設	農林水産施設（販売施設）	農林水産施設（集会・研修施設）	農林水産施設（振興・活性化施設）	中池公園	市営住宅	その他	無回答
全体	868	721	596	320	34	136	43	221	58	147	18	118	365	154	378	464	64	23	18	25	21	74	95	3	244
	100.0%	83.1%	68.7%	36.9%	3.9%	15.7%	5.0%	25.5%	6.7%	16.9%	2.1%	13.6%	42.1%	17.7%	43.5%	53.5%	7.4%	2.6%	2.1%	2.9%	0.0%	8.5%	10.9%	0.3%	28.1%
1番目	868	528	146	35	5	4	4	6	2	6	2	6	12	5	33	26	1	5	2	4	0	5	3	1	27
	100.0%	60.8%	16.8%	4.0%	0.6%	0.5%	0.5%	0.7%	0.2%	0.7%	0.2%	0.7%	1.4%	0.6%	3.8%	3.0%	0.1%	0.6%	0.2%	0.5%	0.0%	0.6%	0.3%	0.1%	3.1%
2番目	868	110	331	79	6	18	4	37	6	11	2	19	56	18	58	51	5	2	3	4	3	6	5	0	34
	100.0%	12.7%	38.1%	9.1%	0.7%	2.1%	0.5%	4.3%	0.7%	1.3%	0.2%	2.2%	6.5%	2.1%	6.7%	5.9%	0.6%	0.2%	0.3%	0.5%	0.3%	0.7%	0.6%	0.0%	3.9%
3番目	868	42	54	139	4	40	9	74	16	36	6	19	127	22	77	106	7	7	3	6	4	8	15	1	46
	100.0%	4.8%	6.2%	16.0%	0.5%	4.6%	1.0%	8.5%	1.8%	4.1%	0.7%	2.2%	14.6%	2.5%	8.9%	12.2%	0.8%	0.8%	0.3%	0.7%	0.5%	0.9%	1.7%	0.1%	5.3%
4番目	868	24	38	38	15	47	8	66	14	51	4	34	98	54	111	140	13	3	4	4	2	19	22	0	59
	100.0%	2.8%	4.4%	4.4%	1.7%	5.4%	0.9%	7.6%	1.6%	5.9%	0.5%	3.9%	11.3%	6.2%	12.8%	16.1%	1.5%	0.3%	0.5%	0.5%	0.2%	2.2%	2.5%	0.0%	6.8%
5番目	868	17	27	29	4	27	18	38	20	43	4	40	72	55	99	141	38	6	6	7	12	36	50	1	78
	100.0%	2.0%	3.1%	3.3%	0.5%	3.1%	2.1%	4.4%	2.3%	5.0%	0.5%	4.6%	8.3%	6.3%	11.4%	16.2%	4.4%	0.7%	0.7%	0.8%	1.4%	4.1%	5.8%	0.1%	9.0%

優先する順に5～1点の点数をつけて比較すると、最も得点が高いのは「小学校・中学校」で3,271点、次いで「市役所」2,319点、「医療保健施設」1,073点となっています。

回答者の属性別にみると、板取地域において、「支所・地域事務所」や「高齢者施設」の得点割合が高くなっています。

表 属性別優先すべき施設（点数化）

	総得点	小学校・中学校	市役所	支所・地域事務所	中央公民館	生涯学習センター等	ふれあいセンター	社会教育施設	図書館（本館）	図書室（分館・分室）	文化会館	文化芸術施設（展示施設）	スポーツ・健康施設	設 保育・子育て関連施設	社会福祉施設	高齢者施設	医療保健施設	観光施設	商業施設	施設 農林水産施設（販売）	会・研修施設（集）	農林水産施設（振興・活性化施設）	農林水産施設（振興・活性化施設）	中池公園	市営住宅	その他	無回答
全体	13,020	3,271	2,319	1,013	95	333	97	570	130	327	48	271	933	326	949	1,073	110	66	45	69	40	147	174	9	605		
	100.0%	25.1%	17.8%	7.8%	0.7%	2.6%	0.7%	4.4%	1.0%	2.5%	0.4%	2.1%	7.2%	2.5%	7.3%	8.2%	0.8%	0.5%	0.3%	0.5%	0.3%	1.1%	1.3%	0.1%	4.6%		
性別	男性	5,505	1,325	984	462	44	167	52	227	49	147	26	152	340	141	374	437	64	27	15	54	23	57	91	3	244	
	100.0%	24.1%	17.9%	8.4%	0.8%	3.0%	0.9%	4.1%	0.9%	2.7%	0.5%	2.8%	6.2%	2.6%	6.8%	7.9%	1.2%	0.5%	0.3%	1.0%	0.4%	1.0%	1.7%	0.1%	4.4%		
	女性	7,320	1,901	1,301	528	49	162	45	343	81	171	22	119	576	177	562	616	42	39	30	15	17	86	81	6	351	
	100.0%	26.0%	17.8%	7.2%	0.7%	2.2%	0.6%	4.7%	1.1%	2.3%	0.3%	1.6%	7.9%	2.4%	7.7%	8.4%	0.6%	0.5%	0.4%	0.2%	0.2%	1.2%	1.1%	0.1%	4.8%		
年齢別	16歳～19歳	465	115	71	6	4	5	0	46	2	14	5	24	33	9	47	33	5	0	4	1	0	12	10	3	16	
	100.0%	24.7%	15.3%	1.3%	0.9%	1.1%	0.0%	9.9%	0.4%	3.0%	1.1%	5.2%	7.1%	1.9%	10.1%	7.1%	1.1%	0.0%	0.9%	0.2%	0.0%	2.6%	2.2%	0.6%	3.4%		
	20歳～29歳	705	176	122	47	11	21	4	34	5	5	0	9	86	38	70	58	2	0	1	0	0	3	13	0	0	
	100.0%	25.0%	17.3%	6.7%	1.6%	3.0%	0.6%	4.8%	0.7%	0.7%	0.0%	1.3%	12.2%	5.4%	9.9%	8.2%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.4%	1.8%	0.0%	0.0%		
	30歳～39歳	1,590	450	280	52	3	20	10	65	18	30	12	33	187	26	129	163	13	15	14	1	7	8	13	0	41	
	100.0%	28.3%	17.6%	3.3%	0.2%	1.3%	0.6%	4.1%	1.1%	1.9%	0.8%	2.1%	11.8%	1.6%	8.1%	10.3%	0.8%	0.9%	0.9%	0.1%	0.4%	0.5%	0.8%	0.0%	2.6%		
	40歳～49歳	1,815	498	289	113	2	33	10	131	34	33	0	66	155	48	135	145	21	0	0	3	2	22	32	0	43	
	100.0%	27.4%	15.9%	6.2%	0.1%	1.8%	0.6%	7.2%	1.9%	1.8%	0.0%	3.6%	8.5%	2.6%	7.4%	8.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	2.2%	1.8%	0.0%	2.4%		
	50歳～59歳	2,580	671	504	251	25	70	16	103	20	53	13	54	166	51	177	255	16	15	6	9	6	17	37	6	39	
	100.0%	26.0%	19.5%	9.7%	1.0%	2.7%	0.6%	4.0%	0.8%	2.1%	0.5%	2.1%	6.4%	2.0%	6.9%	9.9%	0.6%	0.6%	0.2%	0.3%	0.2%	0.7%	1.4%	0.2%	1.5%		
	60歳～64歳	1,770	464	337	171	11	46	16	69	14	33	7	28	107	51	133	124	10	4	9	16	7	10	23	0	80	
	100.0%	26.2%	19.0%	9.7%	0.6%	2.6%	0.9%	3.9%	0.8%	1.9%	0.4%	1.6%	6.0%	2.9%	7.5%	7.0%	0.6%	0.2%	0.5%	0.9%	0.4%	0.6%	1.3%	0.0%	4.5%		
65歳～69歳	1,650	380	325	164	14	32	10	77	15	44	8	21	99	32	76	97	21	11	6	21	4	26	19	0	148		
100.0%	23.0%	19.7%	9.9%	0.8%	1.9%	0.6%	4.7%	0.9%	2.7%	0.5%	1.3%	6.0%	1.9%	4.6%	5.9%	1.3%	0.7%	0.4%	1.3%	0.2%	1.6%	1.2%	0.0%	9.0%			
70歳以上	2,295	481	356	193	25	96	31	45	22	110	3	36	88	67	170	182	21	21	5	18	14	49	24	0	238		
100.0%	21.0%	15.5%	8.4%	1.1%	4.2%	1.4%	2.0%	1.0%	4.8%	0.1%	1.6%	3.8%	2.9%	7.4%	7.9%	0.9%	0.9%	0.2%	0.8%	0.6%	2.1%	1.0%	0.0%	10.4%			
居住地別	旭ヶ丘	1,305	366	241	33	11	20	12	98	7	60	5	25	97	44	102	95	9	0	1	3	1	20	14	0	41	
	100.0%	28.0%	18.5%	2.5%	0.8%	1.5%	0.9%	7.5%	0.5%	4.6%	0.4%	1.9%	7.4%	3.4%	7.8%	7.3%	0.7%	0.0%	0.1%	0.2%	0.1%	1.5%	1.1%	0.0%	3.1%		
	小金田	1,230	307	241	108	14	20	13	67	9	24	8	34	92	12	72	85	3	12	7	8	5	15	20	0	54	
	100.0%	25.0%	19.6%	8.8%	1.1%	1.6%	1.1%	5.4%	0.7%	2.0%	0.7%	2.8%	7.5%	1.0%	5.9%	6.9%	0.2%	1.0%	0.6%	0.7%	0.4%	1.2%	1.6%	0.0%	4.4%		
	桜ヶ丘	1,380	387	244	42	2	22	9	88	12	41	7	52	127	25	113	117	6	0	0	3	27	15	3	38		
	100.0%	28.0%	17.7%	3.0%	0.1%	1.6%	0.7%	6.4%	0.9%	3.0%	0.5%	3.8%	9.2%	1.8%	8.2%	8.5%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	2.0%	1.1%	0.2%	2.8%		
	下有知	1,380	382	326	52	12	30	10	88	3	44	3	43	106	32	67	89	8	1	2	4	2	18	28	0	30	
	100.0%	27.7%	23.6%	3.8%	0.9%	2.2%	0.7%	6.4%	0.2%	3.2%	0.2%	3.1%	7.7%	2.3%	4.9%	6.4%	0.6%	0.1%	0.1%	0.3%	0.1%	1.3%	2.0%	0.0%	2.2%		
	富野	1,485	407	328	64	9	33	10	62	5	48	4	30	130	42	97	85	8	12	1	4	2	15	14	0	75	
	100.0%	27.4%	22.1%	4.3%	0.6%	2.2%	0.7%	4.2%	0.3%	3.2%	0.3%	2.0%	8.8%	2.8%	6.5%	5.7%	0.5%	0.8%	0.1%	0.3%	0.1%	1.0%	0.9%	0.0%	5.1%		
	緑ヶ丘	855	227	172	37	0	23	5	45	6	31	1	21	74	10	49	62	7	8	4	0	0	14	7	0	52	
	100.0%	26.5%	20.1%	4.3%	0.0%	2.7%	0.6%	5.3%	0.7%	3.6%	0.1%	2.5%	8.7%	1.2%	5.7%	7.3%	0.8%	0.9%	0.5%	0.0%	0.0%	1.6%	0.8%	0.0%	6.1%		
	洞戸	795	151	102	88	11	16	8	23	19	4	3	6	49	35	57	97	13	16	6	5	3	4	10	0	69	
	100.0%	19.0%	12.8%	11.1%	1.4%	2.0%	1.0%	2.9%	2.4%	0.5%	0.4%	0.8%	6.2%	4.4%	7.2%	12.2%	1.6%	2.0%	0.8%	0.6%	0.4%	0.5%	1.3%	0.0%	8.7%		
板取	1,020	204	108	177	3	49	8	15	12	4	1	16	58	29	120	118	26	0	0	22	9	3	15	0	23		
100.0%	20.0%	10.6%	17.4%	0.3%	4.8%	0.8%	1.5%	1.2%	0.4%	0.1%	1.6%	5.7%	2.8%	11.8%	11.6%	2.5%	0.0%	0.0%	2.2%	0.9%	0.3%	1.5%	0.0%	2.3%			
武芸川	1,065	273	167	124	23	23	5	22	25	28	8	9	70	22	66	59	10	1	8	6	7	6	9	6	88		
100.0%	25.6%	15.7%	11.6%	2.2%	2.2%	0.5%	2.1%	2.3%	2.6%	0.8%	0.8%	6.6%	2.1%	6.2%	5.5%	0.9%	0.1%	0.8%	0.6%	0.7%	0.6%	0.8%	0.6%	0.8%	8.3%		
武儀	1,110	270	151	116	5	40	0	38	24	15	5	22	70	36	83	119	10	6	9	5	7	23	0	47			
100.0%	24.3%	13.6%	10.5%	0.5%	3.6%	0.0%	3.4%	2.2%	1.4%	0.5%	2.0%	6.3%	3.2%	7.5%	10.7%	0.9%	0.5%	0.8%	0.8%	0.5%	0.6%	2.1%	0.0%	4.2%			
上之保	1,140	240	178	153	5	51	16	20	8	23	3	13	37	35	105	118	9	10	7	8	3	13	12	0	73		
100.0%	21.1%	15.6%	13.4%	0.4%	4.5%	1.4%	1.8%	0.7%	2.0%	0.3%	1.1%	3.2%	3.1%	9.2%	10.4%	0.8%	0.9%	0.6%	0.7%	0.3%	1.1%	1.1%	0.0%	6.4%			
居住年数別	1年未満	225	59	49	12	0	1	2	10	8	0	5	0	33	4	17	12	1	0	0	0	0	2	4	0	6	
	100.0%	26.2%	21.8%	5.3%	0.0%	0.4%	0.9%	4.4%	3.6%	0.0%	2.2%	0.0%	14.7%	1.8%	7.6%	5.3%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	1.8%	0.0%	2.7%		
	1年以上3年未満	285	78	49	17	5	5	0	4	0	0	0	1	34	11	23	31	1	0	0	0	0	7	12	0	7	
	100.0%	27.4%	17.2%	6.0%	1.8%	1.8%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	11.9%	3.9%	8.1%	10.9%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	4.2%	0.0%	2.5%		
	3年以上5年未満	255	85	54	5	1	0	0	16	3	6	0	5	36	6	12	15	0	0	0	0	0	2	4	0	5	
	100.0%	33.3%	21.2%	2.0%	0.4%	0.0%	0.0%	6.3%	1.2%	2.4%	0.0%	2.0%	14.1%	2.4%	4.7%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	1.6%	0.0%	2.0%		
	5年以上10年未満	780	204	150	56	0	13	3	57	14	16	0	15	81	13	51	63	6	5	4	0	0	8	9	0	12	
	100.0%	26.2%	19.2%	7.2%	0.0%	1.7%	0.4%	7.3%	1.8%	2.1%	0.0%	1.9%	10.4%	1.7%	6.5%	8.1%	0.8%	0.6%	0.5%	0.0%	0.0%	1.0%	1.2%	0.0%	1.5%		

問 8 受益者負担の原則から、利用者が負担する費用はどれくらいが適当だと思いますか

最も多いのは「使用する照明や空調などの光熱水費相当分は利用者が負担すべきである」で52.9%、次いで「民間の同種の施設と同等程度は利用者が負担すべきである」24.0%、「必要なすべての経費を利用者が負担すべきである」11.9%となっています。

その他の意見としては、「民間施設よりも少し安い金額がよい」といった意見や「施設の種類によって適当な費用が異なる」といった意見がありました。

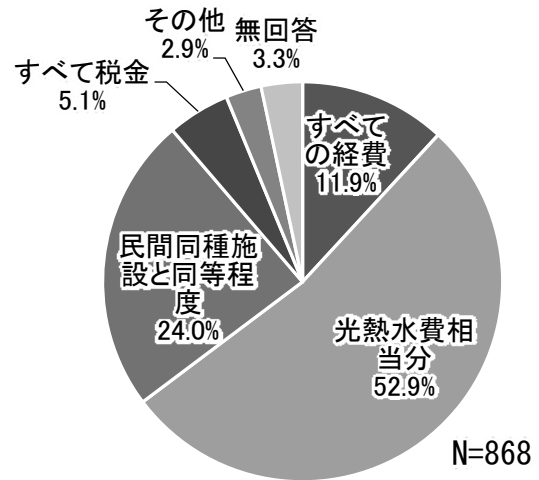


表 その他意見一覧

民間より少し安い金額を利用者が負担する。
民間の同種の施設の半額程度
詳しくはよくわかりませんが「民間施設と同程度」では民間と同等のサービスを望みます。安くなければ利用しないと思います。
民間施設の例えば半額か1/3の料金で、公共ならではのサービスがあることなど・・・。
公共施設の種類によってまちまちだと思う。負担の必要のないものと施設料を支払った方がよいものと思う。
スポーツ施設と教育・福祉関連施設とを同一で考えることが出来ません。
運営費のうち人件費光熱費等かかりすぎているものはないか。使用指標はあるのか。
高齢者等に割引制度をつける。
どちらでもいい。必要なら負担しても利用しに行くと思う。
受益者負担が原則とあるが、大間違い。
若草プラザのプールはもう少し料金をあげても良いと思う。
安く利用できる必要はあるが、現状よりは払ってもよい。
値段をあげれば利用が減り悪循環。利用の時間や曜日を決めて、少しでも人件費や光熱費を節約するなど、もっとできることはあるはず。
双方で折半する。
現況で良い
0ベースのみ。70%の意味はどこから取り入れたのか
郡上市や羽島市のように民間委託経営にする。
もっと利用してもらえるように考えるべきである。
利用していないため、何とも言えない。



**問9 使用料を上げるとした場合、使用料は何を基準に決めるべきだと思いますか**

最も多いのは「施設の運営にかかる費用」で39.3%、次いで「近隣自治体の公共施設の料金」19.5%、「わからない」19.0%となっています。

その他の意見としては、「民間施設よりもやや安く設定する」、「人件費などを除いた運営費」といった意見がありました。

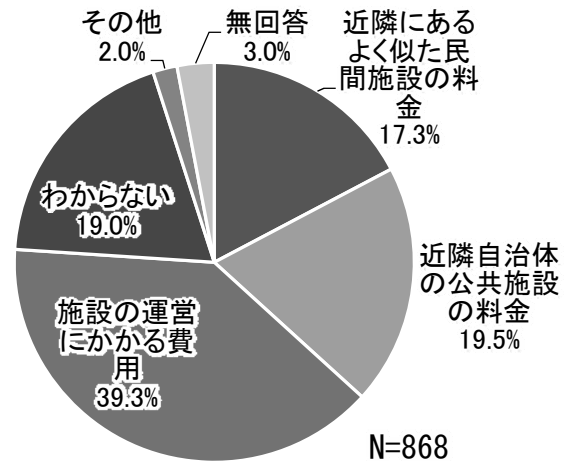


表 その他意見一覧

基本的に「よく似た民間施設の料金」だが団体での利用時及び一人当たり割引で利用率、稼働率を上げる。
民間施設の料金より若干安くしてほしい。
民間活力に任すべき、民間が駄目なら無理。
人、経費(給料)は入れない、運営費
人件費など経費削減のための自助努力をすべきである。
維持費。
施設の運営にかかる費用で良いと思いますが、もっと利便性をあげる必要がある。
2と3両方
公共性と負担者の支払能力
予算編成と利用料金は別次元の事と思います。3年先、5年先を見てほしい。
0円すべきもの、全額負担にするものがあると思う。
他と比べるのではなく関市独自のやり方で市民に負担の無いように他の自治体の見本になってほしい。
施設数を減らすことを断行し、使用料に頼らないように。

**問 10 合併以前に建設され、機能や用途が重複した施設をあなたはどのようにお考えですか**

最も多いのは「稼働率や利用者数の少ない施設は統廃合を考えるべき」で41.6%、次いで「老朽化して使えなくなった段階で統廃合を考えるべき」23.4%、「関市全体の公共施設量を考えて積極的に統廃合を進めるべき」21.9%となっています。

その他意見としては、「地域性を考慮すべき」といった意見や「地域住民の意向や判断で対応する」といった意見がありました。

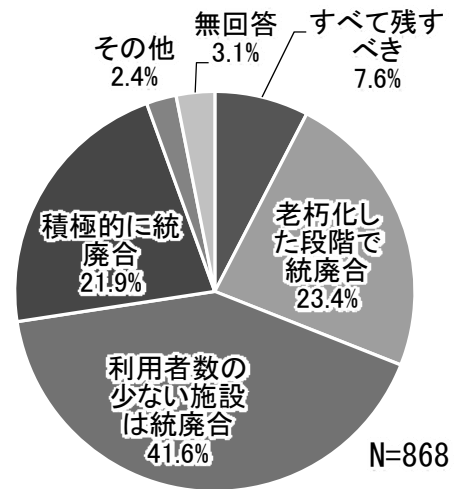


表 その他意見一覧

すべて残す必要はないが、小さな町でも必要なものは残してほしい。中心地にばかり施設があつては困る。
地域性を考慮しつつ、積極的に統廃合を進める。
都市部に施設が集中するのは避けて統廃合を行うべき。
各地域の現状を考え統廃合なのか維持していくのかを考えるべき
地域に必要なものは残すか地域で重複するものは統合。
老朽化した施設はやむを得ないが、中心部まで行けない人たちもいるので、町村にも必要なものもある。
利用者が少なくても、一部の対象者に必要なのであれば残すべき(すべてではない)。
地区ごとの判断に任すべきである。
その地域の人々に必要性を再度確認するべき。
あまりにも集約しすぎると遠方の方は行き来が不便になる。便利さを考えた上でのある程度の集約はやむを得ない。
個別に検討しなければならない。バス等による代替施設の利用を考えられるなど。
地域の生活をサポートする機能のものは残し、サービス面的なものは民営化すべき(スポーツ等)。
NPOへ貸す等、既存の利用方以外を考える。
0ベースのみ。
とても難しい問題なので答えを出すことができません。
具体的な施設がわからないので考えられません。

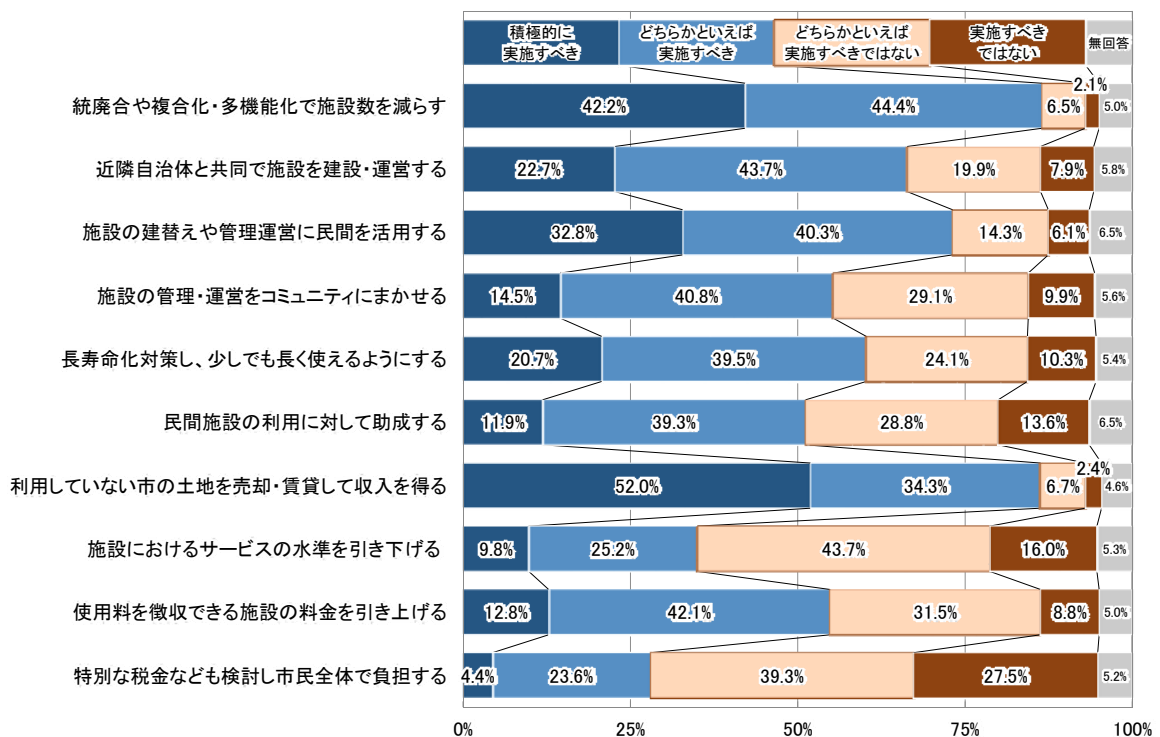
問 11 公共施設を維持していくための今後の公共施設の対策として、以下の対策についてどのようにお考えですか。

「施設におけるサービスの水準を引き下げる」、「特別な税金の徴収（例：公共施設再編税）なども検討し市民全体で施設の維持を負担する」を除き、すべての対策で、実施すべき（「積極的に実施すべき」と「どちらかといえば実施すべき」の合計）との回答が半数以上をめています。

特に「利用していない市の土地を売却・賃貸して収入を得る」と「現在ある施設の統廃合や機能の複合化・多機能化によって施設数を減らす」については、9割近い市民が実施すべきと考えており、なかでも、「利用していない市の土地を売却・賃貸して収入を得る」は5割以上の市民が「積極的に実施すべき」と回答しています。

一方で、「施設におけるサービスの水準を引き下げる」や「特別な税金の徴収（例：公共施設再編税）なども検討し市民全体で施設の維持を負担する」については、実施すべきとの回答は、3割程度となっています。

図 公共施設を維持するための対策



**問 12 市内の公共施設の中で地域や利用者による運営が可能と思う施設とその施設の地域や利用者の役割について**

全体で 427 の回答があり、最も多い回答のあった施設分類は「観光施設」で 65 件、次いで「ふれあいセンター・生涯学習センター等」で 59 件、「スポーツ・健康施設」58 件となっています。具体的な施設名としては、「ふれあいセンター」が 29 件、「道の駅」が 15 件となっています。

地域や利用者の役割については、庁舎や生涯学習施設、スポーツ・健康施設など全市民的な利用が想定される施設は「鍵の開け閉めなどの施設の管理」が、高齢者施設や農林水産施設など、より地域に密着した利用が想定される施設は、「施設の管理・運営までが地域の役割」と回答する傾向となっています。

表 地域・利用者で運営可能と思う施設との役割

	合計	施設の管理 (鍵の開け閉め 清掃等)	施設の運営 (受付や電話応 対等)	施設の管理・運営 (建物の 維持補修 を含む)	無回答		合計	施設の管理 (鍵の開け閉め 清掃等)	施設の運営 (受付や電話応 対等)	施設の管理・運営 (建物の 維持補修 を含む)	無回答
小学校・中学校	4	3	0	1	0	医療保健施設	4	0	2	2	0
	100.0%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%		100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
市役所	1	0	0	1	0	国民健康保険診療所(洞戸、板取、 門原、津保川、上之保)	1	0	1	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
支所・地域事務所	3	2	0	1	0	武芸川健康プール	1	0	0	1	0
	100.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
武儀基幹集落センター	1	1	0	0	0	観光施設	65	14	11	40	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		100.0%	21.5%	16.9%	61.5%	0.0%
中央公民館	6	4	2	0	0	濃州開所茶屋	2	0	0	2	0
	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
ふれあいセンター・生涯学 習センター等	59	26	12	21	0	道の駅(ラステンほらど、 むげ川、平成)	15	1	4	10	0
	100.0%	44.1%	20.3%	35.6%	0.0%		100.0%	6.7%	26.7%	66.7%	0.0%
ふれあいセンター(安板、旭ヶ丘、倉知、桜ヶ丘、 下有知、千疋、田原、章野)	29	15	5	9	0	温泉(板取川温泉、武芸川温泉ゆと りの湯、上之保温泉ほまほまの湯)	7	0	1	6	0
	100.0%	51.7%	17.2%	31.0%	0.0%		100.0%	0.0%	14.3%	85.7%	0.0%
生涯学習センター(洞戸、板取、 武芸川、武儀、上之保)	8	3	3	2	0	八滝ウッドランド	2	2	0	0	0
	100.0%	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%		100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
社会教育施設	1	1	0	0	0	商工業施設	10	1	6	3	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		100.0%	10.0%	60.0%	30.0%	0.0%
図書館(本館)	19	8	4	6	1	アピセ・関	2	0	2	0	0
	100.0%	42.1%	21.1%	31.6%	5.3%		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
図書館(分館・分室)	18	8	4	6	0	勤労会館	1	0	1	0	0
	100.0%	44.4%	22.2%	33.3%	0.0%		100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
文化会館	7	4	2	1	0	中濃公設地方卸売市場	2	0	0	2	0
	100.0%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
文化芸術施設(展示施設)	30	4	11	14	1	農林水産施設(販売施設)	29	5	2	20	2
	100.0%	13.3%	36.7%	46.7%	3.3%		100.0%	17.2%	6.9%	69.0%	6.9%
洞戸円空記念館	2	1	1	0	0	販売施設(洞戸ふれあいらうんじ高 梨、おばちゃん館、夢ふうせん)	5	0	0	5	0
	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
武芸川民俗資料館	1	0	0	1	0	農林水産施設(集会・研修 施設)	37	7	2	25	3
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		100.0%	18.9%	5.4%	67.6%	8.1%
武芸川ふるさと館	1	0	1	0	0	構造改善センター(小野、 坊地)	3	1	0	2	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%		100.0%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%
スポーツ・健康施設	58	30	12	13	3	黒屋リフレッシュクラブ	2	0	0	2	0
	100.0%	51.7%	20.7%	22.4%	5.2%		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
総合体育館	1	1	0	0	0	農村婦人の家	4	1	0	3	0
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		100.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%
体育館(千疋、武芸川、板取、板取門出、板取白 谷、板取中畑、上之保、上之保東)	9	4	1	3	1	板取集落センター(門出集 会場)	4	1	0	3	0
	100.0%	44.4%	11.1%	33.3%	11.1%		100.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%
グラウンド(船の瀬、片倉、板取保木口、武芸川西 中之保など)	6	1	1	3	1	野口集会場	1	0	0	1	0
	100.0%	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
テニスコート(洞戸、板 取、武芸川)	6	3	2	1	0	農林水産施設(振興・活性 化施設)	25	5	3	15	2
	100.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%		100.0%	20.0%	12.0%	60.0%	8.0%
上之保ふるさと広場	1	0	0	1	0	ふどりの森管理センター	1	0	0	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
保育・子育て関連施設	3	0	0	3	0	21世紀の森	2	1	1	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
保育園(南原、田原、富岡、富野、南ヶ丘、洞戸、板 取めぼえ、むげがわ、武儀やまゆり、上之保)	3	0	0	3	0	上之保ふるさと会館	1	0	0	1	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
社会福祉施設	1	0	1	0	0	中池公園	29	13	6	10	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%		100.0%	44.8%	20.7%	34.5%	0.0%
高齢者施設	18	4	6	8	0						
	100.0%	22.2%	33.3%	44.4%	0.0%						
老人福祉センター(わかづき、洞戸、 板取、武芸川、武儀、上之保)	4	1	2	1	0						
	100.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%						
デイサービスセンター(洞戸、板 取、武儀、上之保)	1	0	0	1	0						
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%						
老人憩いの家(武芸川、下之保、 富之保、中之保)	2	1	0	1	0						
	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%						
武儀高齢者創作活動作業所	2	0	1	1	0						
	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%						

#### (4) 自由記述

問 13 関市の公共施設の現状や今後のあり方についてご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

関市の公共施設の現状や今後のあり方について意見を伺ったところ、212 件の意見がありました。

表 関市の公共施設の現状や今後のあり方についての意見一覧

なるべく老朽化した施設は処分するようにして高齢化にともなうこれから先、板取は運営・管理も難しくなっているので手間のかからないようにすべきである。ただ、働く場所を作るために、農産物などを積極的に加工・販売する施設があればよいと思うが責任と指導が難しいのも現実である。 (女性,60 歳～64 歳,板取)	た量まで統廃合や複合化して削減するべきである。 (男性,50 歳～59 歳,富野)
災害対策の施設として残しておきたいのは山々なれど、人口減少に伴い必要最小限の施設にとどめるべきである。 (男性,50 歳～59 歳,板取)	現時点で利用されていない老朽化の公共施設はなるべく早く解体撤去するべし！ (男性,70 歳以上,上之保)
地域に一施設でなく必要に応じた対応して下さい。隣にあるから造ってほしいは良くない。 (男性,70 歳以上,下有知)	真に必要なとされる施設を維持管理していくべきだと考えます。市民と共に考えて要、不要を決定していく機会を設けて頂きたいです。 (男性,20 歳～29 歳,上之保)
耐用年数のせまっているものから、統合等を進める反面、公共性としての利用しやすさは残してほしい。 (男性,30 歳～39 歳,富野)	公共施設はあってもいいと思うが同じようなものはたくさんあってもしかたない。武儀の学習センターなど (男性,50 歳～59 歳,富野)
トレーニングジムは昔は無料でした。料金がかかるようになってからは一度も行っていません。お金を払ってまで行く必要がないからです。トレーニングジムは民間があります。維持費がかかり、老朽化が進み、修繕費がかかるならやめた方が市民の為。 (男性,40 歳～49 歳,旭ヶ丘)	今後人口減少で非常に運営が困難になると思います。現在の使用人数利用人数を調査し、利用頻度の少ない施設は廃止すべきと考えます。 (男性,65 歳～69 歳,武儀)
市政の事はわからないが、観光地としての特色があまりないのなら、観光関係の施設は縮小していくべきではないかと思う。いろいろと手を広げるとそれだけ人件費もかかり、本当に必要としている部分に予算が回らなくなるのでは。 (女性,40 歳～49 歳,下有知)	合併前のハコモノは集約し、利用しやすいように交通インフラを整備する。新しいハコモノは民間へ売却する。 (男性,50 歳～59 歳,富野)
現状、よく知らない施設が多かったり、どんな人が使うのかわからない事の方がとても多いです。今後の在り方と言われても、どこで知ればいいのかもわからないため、残した方がいいのかよくないのかと聞かれたら、よくわかりません。お金がないのなら、人がいないのなら、最小限にすればいいとも思うし、無くなって人によっては困らないものもあると思います。実際、知らない施設は、役に立ってないのだから一部の人の利用ならなくした方がいいと思う。 (女性,30 歳～39 歳,下有知)	展示施設や振興施設、研修施設など、利用者がいるのか、必要なか疑問に思う公共施設が多くあります。他で代用できるのならばいらなと思いますし、無駄に色々作る必要はないと思います。はこものに税金を使うならば、もう少し本当に必要なことに使ってほしいと思います。利用者が少なくても、弱者のためのもので、それがなければ本当に困るようなものであれば維持しても良いと思います。 (女性,30 歳～39 歳,桜ヶ丘)
今現在において利用者の減少が止まらない公共施設は早々に無くし、利用者が多く容量不足な施設は大きくすべき。 (女性,70 歳以上,下有知)	施設の統廃合を積極的にに行い、職員数を減らす等、経費削減に取り組むべきです。 (男性,65 歳～69 歳,緑ヶ丘)
合併により不要な公共施設は修理のかかる物から取り壊す(維持、管理に予算がかかるから) (男性,70 歳以上,武儀)	市民にとって直結している施設を無くしたり、利用しづらくするのは良くない。一部の利用者しかいなかったり、稼働率が悪かったりする所は考える。 (女性,30 歳～39 歳,桜ヶ丘)
人口に比較して施設が多すぎる。教育、福祉関連施設以外は極力整理統合すべきです。市役所、支所、地域事務所も立派すぎる。無駄な役職(土木水利委員)、会合が多い。必要場合は、その都度助成金を交付すればよい。 (男性,60 歳～64 歳,小金田)	税金の無駄使いを無くすため市民の意見を尊重し不要な施設は早急に無くすべき。 (女性,50 歳～59 歳,上之保)
未来へのお金は使うべきであるが、過去は減らすべきである。 (男性,50 歳～59 歳,富野)	ほとんど使っていない施設もあり、取り壊した方がいい建物もあると思う。 (男性,50 歳～59 歳,板取)
とにかく無駄なものはなくして下さい。 (男性,20 歳～29 歳,武芸川)	ふれあいセンター以外の公民センターなどの集舎施設は出来る限り早く地域に所有を渡すべき。受けてもらえない公民センターは撤去する事も必要で有るかも (男性,40 歳～49 歳,武芸川)
現在ある施設の必要性を検証し、人口や税収の規模に見合っ	残すべき施設は残して使っていない建物や老朽化のひどい物は直した方がいいものは直して使えない物は無くした方がよい。 (女性,40 歳～49 歳,下有知)
	利用の施設以外に少ないのであまり意見も言えないが、老朽化の段階で統廃合を考えて良いと思う。 (女性,60 歳～64 歳,下有知)

建て替え時期までに必要な施設か不必要な施設か決める。それまでは頑張って維持する。  
(女性,50歳～59歳,下有知)

利用者の少ない施設は集約する。市民に年間の利用状況の公表をする。  
(女性,30歳～39歳,旭ヶ丘)

積極的な統廃合を実施しつつ、指定管理者制度の早急な取り組みを望みます。  
(男性,50歳～59歳,桜ヶ丘)

機能や用途が重複した施設の統廃合を考えては  
(男性,65歳～69歳,旭ヶ丘)

施設の統廃合は進めるべきと思うが、合併により広範囲となった関市なので地方にも配慮が必要だし、また高齢化社会を迎えるにあたり、交通の便や遠すぎて利用しづらい等の不満、不公平感の出ないようにご検討いただきたい。  
(女性,60歳～64歳,小金田)

旧町村の全部の施設の費用対効果を厳格に再検討し地域へ全て委譲するか廃止する事  
(男性,60歳～64歳,富野)

完成時の美観はよいものの、その後、放置扱いは地域住民の負担となるもの(街路樹、記念樹、モニュメント等→市で維持して行くのは費用の無駄)は今後やめるべき→長期維持する事に意味のないもの  
(男性,50歳～59歳,緑ヶ丘)

本当に必要なものだけにして市の負担を減らすことが結果として市民の為になると思います。  
(女性,50歳～59歳,緑ヶ丘)

とにかく利用頻度が極端に少ない施設、知る範囲では千疋ふれあいセンターは廃止にしてもよいと思う。維持費がかかり過ぎて赤字。必要なし。あれば少しはくる人がいるかもしれないがなければさほど不便に思わない施設が多い。  
(女性,30歳～39歳,小金田)

合併以前に建設された旧町村の公共施設を見直して不要なのは廃止すべきと思います。  
(男性,70歳以上,富野)

利用の少ない施設は中止する事  
(男性,70歳以上,武芸川)

関市公共施設の全ての見直し  
(男性,65歳～69歳,居住地不明)

一部の人しか使用しない文化芸術施設等はずっと早く考えるべきであると思う。  
(男性,50歳～59歳,板取)

公共施設は年代によって利用する施設が変わっていきます。私も子どもの小さい頃は児童センター等でした。今はスポ小での体育館、中池です。そして、これからは何年かすると高齢者施設でしょうか。今は使わなくて、昔、これから先と皆どれかは使用していると思います。市の方も予算もあると思うので、重複したり、利用者の少ない施設を廃合するのは仕方ないことだと思う。  
(女性,40歳～49歳,緑ヶ丘)

スポーツ施設、健康施設が多すぎる。  
(性別不明,年齢不明,居住地不明)

公共施設が多すぎ  
(女性,50歳～59歳,上之保)

廃業・統合できるものは順次実行していく。  
(女性,50歳～59歳,上之保)

公共施設を利用しているのは総合福祉会館や図書館、武道館などで、あまり他の施設を知らない為、率直な意見が出せなくて申し訳ないです。年齢を重ねていくともっと必要な施設も必要になってくるかと思いますが、交通手段があれば可能かと思えます。利用していない施設は排除するべきかと思えます。  
(女性,60歳～64歳,武芸川)

農林水産施設など、一部の方しか利用しない施設やあまり市民に知られていない施設は必要ないのでは・・・。  
(男性,30歳～39歳,武芸川)

利用者が少ない所は、やめる事を必要であると考えます。赤字となるならやめるべき！あともっとアピールしてほしい。今回初めて聞いた所も多くありました。市民がより多く利用していくためにもアピールしていただきたい。  
(男性,40歳～49歳,緑ヶ丘)

このアンケートで触れてありますように、関市内の公共施設の整理、統合は早急に行う必要があります。旧武儀郡に住む者として、超少子高齢化がますます進むであろう将来にわたって、大きな公共施設等、全く必要ないと考えます。会議と集会が出来るくらいのコンパクトな建物を残してもらえればよいと思います。そして、災害が発生したときの避難所となり、その時の為に小さなキッチンがついていれば十分だと思います。  
(女性,60歳～64歳,武儀)

使用頻度の少ない施設については統廃合していただきたい。また新たな施設を作らない。  
(男性,60歳～64歳,富野)

あまり公共施設を利用することがないのでよくわからないのですが、利用する人が少なかつたり似たような施設はやっぱり見直すというのが必要だとは思いますが学童保育等1つの学校で人数が多すぎるというのも考えていただきたいです。孫などが利用する事等を考えると夏休みなど人数が多いと聞いていますので、少人数多施設という事も考えて頂きたいと思います。  
(女性,50歳～59歳,桜ヶ丘)

お金のかかるもの、利用者の状況などから、統廃合や規模の縮小などの検討は積極的に推進すべき。住民への負担という点では生活の苦しい家庭もあるため。考慮すべきだと思います。  
(男性,50歳～59歳,武芸川)

地区に同じものがある場合は統合する。  
(男性,50歳～59歳,武芸川)

稼働率の少ない施設、機能や用途が重複している。施設を統廃合し経費の削減を進めてほしい。  
(男性,65歳～69歳,桜ヶ丘)

今後公共施設の新設は不要です。  
(男性,65歳～69歳,富野)

地区によっては、人口の減少などで利用者もすくなくなり、廃止等も仕方ないと思うが、診療所などは週1回でもあると良い。  
(男性,60歳～64歳,上之保)

利用者数の少ない施設を減らし、税金の使い方をもっと考える必要があると感じます(維持費がかかる施設を特に考える。)  
(男性,30歳～39歳,桜ヶ丘)

公共施設は、利用状況などを考えれば、維持管理は費用もかかり、とても難しいと思いますが、しかし無くてはならない施設もあり、そこを良く考え検討して、人口や税収に見合った量まで無駄をはぶき統廃合や複合してゆき、その上で市民が出来るだけ多く利用するように利便性や機能性やサービスなどを考えて行った方がよいと思います。  
(男性,60歳～64歳,下有知)

限られた収入の中で運営する事、収益を上げることが目的ではないことから「選択」「集中」は必要だと思います。  
(男性,40歳～49歳,洞戸)

合併前の地域に住んでおります。公共施設で行われている数々の行事にはあまり参加をしないので少数の方の片寄った利用の為に税金を投入して維持管理を行うのはいかがなものかと思っています。しかし、先日来のように集中豪雨が発生し避難しなければならなくなった時には多くの人命を守る場所も必要となります。全部をなくすのではなく今後利用価値のある物件については、メンテナンスをし、残すこともご検討いただきたいと思います。お願い申し上げます。高齢者世帯です。不安もあり身動きが取れなく

なった時のことを思うと、安全で安心できる場所が必要であるように感じます。若い方々についての活動は、西部地区一帯で学校や保育園を見直し、統廃合を進めるべきである。1人でも多くの中で集団生活や学習する事が今のこの地域の子どもを育てていくのに必要なことだと思います。心も身体も強い子どもに育ててほしいと思っています。

(女性,70歳以上,洞戸)

統廃合を積極的に進めてほしい。

(男性,65歳~69歳,下有知)

全ての施設に行った事があるわけではないので、施設名を挙げる事ができません。公共施設が全て必要だとももちろん思いませんし、文化芸術施設もあまり利用がないと思います。そういう所での節電や人員削減が必要なのは。子育て世代としては、公園の整備に力を入れてほしいと思います。

(女性,30歳~39歳,富野)

関市民と関市民以外の方の施設利用料を分けるべきだと思う(関市民プールなど)公共交通機関を利用しやすくしてほしい。利用したくても本数が少ないし、分かりにくい。中途半端な施設が多すぎ。

(女性,30歳~39歳,旭ヶ丘)

市民のできる所は市民の手で

(女性,50歳~59歳,旭ヶ丘)

特定の個人、団体などしか使わないものは利用料を増やす等して不公平感をなくせばどうだろう。各施設の利用状況、コストなど広く情報開示もして今後の運営の仕方を市民に問うのが良いと思う。少子化に歯止めをかけるためにも、子育てに関するものをもっと充実させてほしいと思う。

(男性,60歳~64歳,武儀)

公共施設の在り方については、民間では高額になってしまう。利用料を安く利用できる事で、意味があるので値上げありきは違うと思う。

(女性,70歳以上,下有知)

公共施設などで働いている人の利用者に対する対応などをきちんとしてほしい。

(女性,40歳~49歳,武芸川)

関市内にいろいろ観光施設があることを初めて知りました。広報等でもっと市民にお知らせして利用を増やす努力をしたら良いのではないかと思います。そして市外の人にも口コミで評判が広がってほしいなと思います。

(女性,40歳~49歳,桜ヶ丘)

施設の稼働率、利用者の範囲を考慮した使用料の設定が必要と感じます。(ある特定の団体が使用するだけの施設料金は負担が(利用者の)大でも良いと考えます。)

(男性,30歳~39歳,小金田)

問12 どの施設がと言うのは利用者ではないと考えるのが難しい気がする。おそらく、合併市町村の施設などに関する設問ではないかと思うが、ある程度の賃金や時間の都合なども必要になってくると思うし、市がどのくらいのサポートを出来るかにもよると思う。その施設も大切に思っていて、町おこし、ならぬ施設起こしのような企画の運営などもお任せできる人がいるといいですね。

(女性,30歳~39歳,桜ヶ丘)

利用者が少ない。また、ムラがあると思います。もっと利用する人が多くなるように考えるべき。気軽に利用できるようにしてほしい。

(男性,50歳~59歳,板取)

図書館が無料なら体育館も無料にすべき。有料なら図書館も有料にすべき。

(男性,40歳~49歳,武儀)

図書館までの距離が遠い地域ではふれあいセンター等の利用していない部屋を開放してほしい。中学生の学習室としての利

用も考えてもらえると助かります。幼児の遊ぶ施設があるのに学習室が無いのは・・・。

(女性,40歳~49歳,小金田)

公共施設の広い駐車場は夜間、子どものたまり場になってしまい、夜間の利用は怖い時がある。何か対策を・・・。

(女性,40歳~49歳,小金田)

体力のあるシルバーの方々には色々な施設の運営や掃除などお願いしてもいいと思う。

(女性,40歳~49歳,桜ヶ丘)

使っているのかがわからない施設があるような気がするので、運営費を削れるよう廃止を検討するか、気軽に利用できるような工夫してほしい。

(男性,16歳~19歳,下有知)

努力されていると思うが、一般から見ても無駄があると思う。

(男性,40歳~49歳,武芸川)

地域住民や利用者が運営する事により市民サービスの低下にならないようにお願いします。

(男性,50歳~59歳,富野)

過疎地域の小中学校の一貫教育の実施による統廃合を行い、施設運営費、人員数の削減及び教育レベルの向上を希望します。

(男性,30歳~39歳,富野)

個々の運営を利用者に任せるのはやめた方がよい。問題点が多く出てくる。

(性別,年齢,居住地不明)

わかかきへ行くのに不便なので、行く人ばかりではない文化会館は図書が行動してからあいている所はあまり見えないし、入っていった方がいいのか分からなくなっている。もっと利用してほしいようにしたいいいと思います。たとえば学習してもいいとか、習い事をやれるようにするとかしたいいいと思います。せっかく個別の部屋があるのに、利用されていない気がする。図書がわかかきで行くのかと思う人がいるから

(女性,40歳~49歳,富野)

公共施設にとって稼働率を効率的にあげることが優先されることだと思います。まだ関市に移住して半年になりますが、例えば板取岩本のテニスコートは地域住民、外部者に関わらず一律600円ですがほとんど使用されている様子を拝見していません。それならば地域住民は使用料を無料にするなどの柔軟な対応が効果的かと考えられます。よろしく願い致します。

(男性,40歳~49歳,板取)

このアンケートを見ると利用料の値上げや統廃合しか考えていない様ですが、それでは今後は学校、市役所しか残らない状態にならざるを得ないのではないのでしょうか。まず、管理、運営の見直しはされていますか？利用料の値上げをする前に施設の利用者の増加や稼働率を上昇させるための取り組みはされていますか？現在わかかきを利用していますが、利用料が上がればわかかきでの活動を他に移す可能性も出てきます。利用者にとってはそこが関市内でなくても他市町村でも問題ない場合もあります。利用者を増やそう、稼働率を増やして経営を立て直そうという意欲はどの公共施設からも感じられません。がんばっている人はもちろんいらっしゃると思いますが、市民に伝わってません。市役所職員の対応等は昔に比べると格段に良くなりましたし、図書館等は開館時間が遅くなり利用しやすくなってはいます。しかし、他はPRが市民にまで届いていません。まず民間で言う「営業成績」をあげて、市民や近隣市町村からもお金を払ってもらえる様、まずはそれを改革してください。利用してもらえるよう企画、アピールしてください。民間視点でいえば甘く感じます。値上げの前に人が行きたくなる施設に変える努力をして下さい。まねではなく、成功している他市町村を参考に改善を試みてみませんか。市の施設といえどもお客様は全国です(特に文化、観光)

(女性,50歳～59歳,上之保)  
市に住む人を優先する。  
(男性,40歳～49歳,武芸川)  
ふれあいセンターの管理人など本当に必要かと思います。鍵を市の役員が管理されて、使用した人たちがそうじして片づけて返すというやり方はどうですか。管理人のされている仕事をあまりしりませんので言えるのかもしれませんが。  
(女性,60歳～64歳,旭ヶ丘)  
施設利用について、もっとアピールをして、市民に魅力と利用したいと思う気持ちにさせる。もちろん有料で(市民が納得する金額)採算の取れるようにする。  
(男性,70歳以上,緑ヶ丘)  
人員の削減とボランティアの協力  
(女性,年齢不明,桜ヶ丘)  
インターネットによる予約を可能にすべき。  
(男性,40歳～49歳,緑ヶ丘)  
今まで(合併)前は、土日でも、食協で利用する時は、利用できたのが、(武儀老人福祉センター)年1回が今ではダメという事であるため本当に困っています。どうしたらよいでしょうか？何とかして下さい。今までに尾関市長さんにもお願いした事がありますがどうにもならないようでした。私たち困っています。お願い致します。  
(女性,65歳～69歳,武儀)  
篠田桃紅ははやく無くしてほしい。無駄だと思う。  
(女性,30歳～39歳,桜ヶ丘)  
アピセ・関はあやしい業者がよく商売しているイメージ  
(女性,30歳～39歳,桜ヶ丘)  
旧武儀町の「生涯学習センター」は建設当時から交通の便が悪いのでせめて役場の近くに建てるべきだった。そうしたら武儀中学校の運動行事などにも有効に活用できるはずだと言う意見も多くあったと聞いている。ますます少子高齢化が進む中、交通手段も含め大変なお荷物になってしまっている。今後のあり方についてはいい考えが浮かびません。  
(男性,70歳以上,武儀)  
板取地区保木口体育館、島口体育館は年間に利用する事が無い。早急に撤去すべき。  
(性別不明,70歳以上,板取)  
広い体育館がわかくさしかないので増やしてほしい。関商工高校が古すぎる。耐震工事済みとしても危険な気がする。部活がさかんな学校のわりには体育館がせますぎる。補修中としても広さは変わらない。増設を望む。  
(女性,40歳～49歳,旭ヶ丘)  
篠田桃紅美術空間は、今のままではいけないと思います。関市民の何人が観賞したのか？おそらく市民の99%くらいは見えてないと思います。とにかく無駄なものは公務員の感覚ではなく、一般の有識者と市民を交えて文化会館などで討論してはいかがですか。  
(女性,30歳～39歳,旭ヶ丘)  
体育館のプールを利用しています。悪い足には医者へ行くよりいいです。地下の駐車場からプールがもう少し近いとありがたいです。足の調子が悪い時はプールまで歩くのが大変です。  
(女性,70歳以上,下有知)  
さつきアリーナですが、現在利用者なしです。バレーボール等利用できるのですが、利用料が上小・上中より高いので、利用されません。どうにかならないでしょうか？少人数で行っているのでも、さつきアリーナは最適なのですが・・・！管理をまかされると補修などが多額になりますので、使用料を無料になればとてもうれいですね。照明料くらいは出してもよいかと  
(女性,50歳～59歳,上之保)  
洞戸事務所、各事務所に金を使うことが駄目である。洞戸、板取に必要なものはない。使用する人が少ない。同じ人が使うだけ

から。  
(男性,50歳～59歳,洞戸)  
市営住宅・・・家賃などの生活費は利用する人にとっては大変ありがたいですが、建物の維持・管理等を考えると費用が大きいので、世帯年収の少ない家庭の方々が入居されている事を考えると、補助金などの方が安くなると思う。  
(男性,30歳～39歳,小金田)  
篠田絵画展をやめたらどうでしょうか。  
(女性,60歳～64歳,旭ヶ丘)  
勉強する場であるはずの図書館で勉強していたら注意されたことがあります。もっと教育、文化方面に力を入れてもよいと思う。小、中、高校と連携し公共施設の利用の仕方を柔軟にしていくな必要を感じます。  
(女性,20歳～29歳,旭ヶ丘)  
先日オープンした中池公園は良い遊び場です。ただ子どもたちがトイレに行きたい時、遊具場から降りてけっこうな距離が有り幼児など間に合わないとお母さんたちから聞きました。又自動販売機(防犯のこともあろうか)もないとか話されていました。利用者の視線にもっと立って今後少しでも考えていただけたらと思います。  
(男性,70歳以上,下有知)  
もっといろんな施設の管理を民間に任せるべきだと思う。  
(男性,40歳～49歳,小金田)  
公共施設と民間施設の違いを価格以外のどこで差をつけるのか、サービス？地域性？民間企業とうまく連携した方がいいと思う。  
(男性,30歳～39歳,小金田)  
民間業者が参入出来る所は、市で経営は考え直してもいいと思う。  
(女性,40歳～49歳,桜ヶ丘)  
施設の管理・運営を地域の住民に託すと考えられるが、この方法も限界集落に達してから検討しても意欲も気力も下降気味となり名案も出てこないことから、今から若者も含めた年代層の代表者組織により検討を重ねられたいと思う。  
(男性,65歳～69歳,上之保)  
退職された方のマンパワー、子育てで職につけない方を生かす場所をもっと作るために、公共施設を民間運営の場所とし、雇用や積み上げてきた経験、ノウハウを生かして利益を生むような施設を増やしてもいいのでは？今後の活性化につながる取り組みをすべき！  
(女性,30歳～39歳,旭ヶ丘)  
民間の活力が第一である。  
(男性,65歳～69歳,下有知)  
図書館・スポーツ施設・・・民間企業に委託できるのではないかと。刈谷市ではトレーニングルームなどの管理、運営はコナミスポーツが運営をしている。また企業の福利厚生の一部だと思いがトヨタ系企業の方は通常料金の半額で利用できるため、企業が出資していると思う。関市内の企業に勤めている方々が安く利用する事ができれば利用率が向上し、社員の健康管理もできる。  
(男性,30歳～39歳,小金田)  
観光施設のうち道の駅等採算がとれる施設は民営化してもよいと思う。指定管理者制度を導入してまで運営する必要はないのでは・・・。また、利用者数が低迷する施設で民間活力の導入も望めない場合は開設する時期を限定してもよいと思う。最終的には廃止する。  
(女性,60歳～64歳,武芸川)  
⑬⑭⑮⑯について第3セクターによる運営又は民間への委託を積極的に進めるべきと思う。  
(男性,70歳以上,小金田)  
公立保育園を民営化していくほうが良い  
(男性,30歳～39歳,武芸川)



外部に委託するのではなく、市民の中から活動していただける方(団体)を募ってお願いした方がよいのではないのでしょうか。関市は関市民が中心になって運営して行くまちであってほしいと思います。関市を愛する人がやるべきだと思います。  
(女性,65歳~69歳,武芸川)

民間に業務、委託させることは良いが、すべてを丸投げせずそういった管理体制をしっかりとすべきである。  
(女性,30歳~39歳,上之保)

村営住宅については土地を分筆し希望者に売却せよ。さつき会館さつきアリーナも競売した方がよい又は解体  
(男性,70歳以上,上之保)

最近の関市としての考えとして、諸々の事情もあり、大変かと思いますが、一つ気がついた点をはなさせていただきますが…。公共施設の運営が今日のアンケートに関係していると思いやむないとは感じてはいますが、例えば第3セクター化、民間委託などなどの方法も取り入れているかとは思いますが、そうした場合、入札等と業者を選択される場合、すぐに費用の面優先と先方に一任して行くのはやむないとは思いますが、やはり地元利用を頭に入れて、地元の活性化も考慮して進めていってほしいと考えてます…。よろしくお願ひします。  
(男性,65歳~69歳,旭ヶ丘)

佐賀県武雄市のように民間のノウハウを活用し、公共施設の利用者数を増やしてはいかかでしょうか。例えば図書館。本を借りるだけなので図書館にはお金が入らない。カフェ、TUTAYA(本の販売等)を併設する事で利用者増につながるのでは。(関市は、商業施設も少ないので、相乗効果も期待できる)また、小中学校及び保育園の建物自体に魅力がない。どうせ耐震、改修で莫大な金額がかかっているの、市外や、東京の設計事務所にも門戸を開き、プレゼンによって全国的にも有名な建物にしていくべきだと思います。市外からでも来てみたいと思う建物、サービスがあれば若年層の人口も増えていくといいのですが。  
(男性,30歳~39歳,富野)

公共施設一覧表を見てその多さに驚きました。民間に任せた方がよい施設がかなりあると思います。  
(女性,65歳~69歳,小金田)

民間のノウハウや資金を積極的に活用してほしい(水道やごみ収集やゴミ焼却場も含む)  
(男性,65歳~69歳,下有知)

稼働率や利用者数の少ない施設は統廃合又利用者の年齢のばらつきが多い施設は必要性がありません(民間に任せろ。)  
(女性,50歳~59歳,小金田)

保育園民間委託増やす。小中学校の統廃合をもっと進める。マイクロバス自転車等利用。  
(男性,60歳~64歳,下有知)

旧武儀郡内の施設をできる限り残してほしい。何でも統廃合するのはやめてほしい。  
(女性,70歳以上,武儀)

施設の統廃合をした場合、なくなっていくのはまわりの(旧関市以外の)ものばかりです。その地域に住む人のことを考えるのであれば、中央の施設を少なくしていくことを希望します。(旧関市の住民はその地域の施設がなくなると不便です。)→バス等も整備されていないetc  
(女性,30歳~39歳,武芸川)

施設の統廃合や利用料の負担等はある程度は仕方ないとは思いますが。ただ、施設を本当に必要としているマイノリティに負に働く施策になってしまうことだけは避けて頂きたい。へき地に住む高齢者の方や少子化によって利用人数は減っても大切な遊び場になっている子どもたちにとって不便には成らぬよう…。  
(女性,30歳~39歳,桜ヶ丘)

旧町村に同一目的で存在する施設については、最低地域ごと

に既存する建物を残し、全体数を減らしてもよいのではないかと。ただし、こうした地域こそ高齢化が進むので利用者の足の便を考えること。

(男性,65歳~69歳,上之保)

板取内において利用されていない箱物が多々見られます。維持、管理費がもったいないと思えますので解体、撤去されることを望みます。  
(男性,60歳~64歳,板取)

自然の中で住み、暮らしているのだから、もう一度何が大切なのかということを考えてほしい。廃校、その関連施設を有効に利用してほしい。合併前・各町村は自然と歴史ある村や町で行政が事業をしていた(人の流れがあった)今はそれが無い。中心街に集中している。合併前の各町村がどうなっていくのか不安です。  
(女性,40歳~49歳,板取)

ケーブルテレビのCCNが関市の中で上之保だけインターネットサービスを提供しない。上之保診療所が閉鎖されたり。どうしても”切り捨て”と感じてしまうことが多い。同じ統廃合するにも、交通の便を増やす、企業やNPO、市民以外の個人に貸し出す、移動式のサービスにする、住宅等他の施設につくりかえる、など徹底的に議論してほしい。決して数の力やお金だけにとらわれなくて、切り捨てるのではなく、未来志向型に考えてほしい。案外お金や数の力ではないところに魅力があったりすると思うので。他府県や外国にならって未来型で考えてたくさんの意見を募ってほしい。長い目で見て総合的に関市がより魅力的になるように考えてほしいです。  
(女性,30歳~39歳,上之保)

利用交通手段は車が多数を占めると思っていますので、可能なものは市内全域へ分散して地域の活性化をはかるのが理想と思います。利用率、稼働率にばかりとらわれてはいけません。図書館などは中心部でもやむを得ないが、数回/年利用の美術館、展示館などは中心部である必要性はないかと思う。合併後、施設配置利用による地域格差が極まっている。1極集中的な政治行政は現在の問題を大きくする理由と思う。数や声のおおきさによる判断が現状と予測される将来を作っていると感じている。  
(男性,65歳~69歳,板取)

合理化のみに気を配るのではなく、高齢者の多い地域にも目を配ってほしいと思う。  
(女性,60歳~64歳,緑ヶ丘)

合併は旧市内を良くすることではない。郡部がかわいそう。  
(女性,70歳以上,上之保)

旧関市内には次々とふれあいセンターが作られているように思います。合併して関市は広範囲になり、旧郡部にはなかなか行政の目が届いてないように感じます。少くとも遠くてもいい施設があれば車で移動可能などところへ行ってしまう旧郡部の古い施設が使われず余計に維持が難しくなっていきます。中心部の利便性だけでなく、まわりの地域のほうへ特に池尻、広見、武芸川等もっと目を向けてほしいです。  
(女性,50歳~59歳,武芸川)

利用者数の問題はありますが、旧関市部だけに集中しないようにしてほしい。  
(女性,30歳~39歳,武芸川)

市役所周辺に施設が集中し過ぎていて、遠方の者が使用しづらい。もっと分散してほしい。  
(男性,30歳~39歳,小金田)

現在ある施設の見直しは実施すべきである。しかし利用率だけで考えると人口の少ない旧郡部は削減される可能性があり、人口流失が進むことが懸念される。旧郡部の自然環境を生かした施設ができることを希望する。  
(女性,50歳~59歳,板取)

統廃合は進めるべきだと思いますが、農山村部の過疎化を早めるようなことは避けて頂きたいです。

(男性,50歳～59歳,富野)  
それぞれの地区には今までなじみが有りなかなか思い切りスッするのは難しいことと思います。

(女性,65歳～69歳,板取)  
高齢化少子化になりつつある時代ですが、ある程度は経費を減らすことは大事ですが、関市の町の中等は、施設はたくさんあるので、ある程度減らしても良いと思うが板取他など村等は人口も少なくなるのが早い、でもあまり減らし過ぎては村中が元気が無くなり、生きがいなど無くし余計にやる気、病気がちになったりが出てくるのではないかが心配に思います。村ほどあまりめっちゃくちゃ施設料を安くするより、なくしない方がいいのではないかと思います。

(女性,65歳～69歳,板取)  
統廃合される事も一つの方法と思うが、すべて中心に持っていられるのも困る事である。若者がいない子どもがいないと苦しめる村もある。それをだれが補っていくかというところに住み暮らしている人たちなのです。住んでいる人が元気に暮らす事を考えていった方が世の中明るくなると思う。

(女性,70歳以上,上之保)  
老人施設は大切です。若くても体の不自由な方、介護が必要な方が見えるので安心して使用できる施設が各地区にあると良いです。

(女性,50歳～59歳,武儀)  
今一番必要なのは、これからたくさん増えてくる高齢者対策としての施設作りだと思う。子どもの施設も大切だけど、やっぱりお年寄りを中心とした老人ホーム等は増やして欲しい。そして、なにもわからないお年寄りの為にもっと市役所などに気軽に入りやすい雰囲気が必要。いつも市役所という所はどこか行きづらい印象を受けます。

(女性,20歳～29歳,武儀)  
民間のゴミ回収施設が増えているが、これこそ市の大きな施設を作るべき(365オープンで) (段ボール、新聞、雑誌、アルミ缶など各自が持って行って自由に入られる施設を!) お金にもなると思います!

(女性,60歳～64歳,緑ヶ丘)  
市営の高齢者の為の施設がありません。これから増え続ける高齢者が安心できる(低料金)ような場所がほしいです。

(女性,65歳～69歳,富野)  
少子化対策として子育て保育施設をもっと充実し、女性が安心して仕事に従事することが出来るように願いたい。保育園充実を祈る

(男性,60歳～64歳,桜ヶ丘)  
地域に公園が1つもない。各地域に1つはあるべきではないか。市としての考えを聞かせてもらいたい。管理費用がかかると思うが、それは各自自治体での負担等、前向きな検討を願う。

(男性,70歳以上,小金田)  
街の中に市民が憩える小さな芝生のある公園があるといいと思う。子どもが使用できる遊具があってベンチがある、そんな公園。

(男性,50歳～59歳,下有知)  
中池公園の施設が再建されたが、各地の運動公園の設備を充実させ、健康増進に努めるといい。

(男性,16歳～19歳,桜ヶ丘)  
百年公園という大きな公園はあるが、もっと無料で行ける公園がたくさんあるといいなど思う。関市は、田、畑、土地がたくさんある割に公園がない。子どもを外で遊ばせることが進んで出来ません。とても良い環境なのに残念。

(女性,40歳～49歳,小金田)  
教育・福祉施設の充実

(女性,30歳～39歳,小金田)  
保育、子育て、高齢者施設を増やし、市民にやさしい市に、助

成がある市にしてほしい。

(男性,30歳～39歳,桜ヶ丘)  
市の土地、空き地をもっと活用すべき。商店などは駐車場が無く困っている。賃貸して収入を得るべきだと思う。

(女性,65歳～69歳,緑ヶ丘)  
公共施設ですが、大きな立派な建物ばかりではなくこれから高齢化が進む中で便利の悪い所に住んでいる。車に乗れない方の為に出張所等気軽に利用できる、高齢者でもすぐ利用できる所に作ってほしい。

(女性,50歳～59歳,桜ヶ丘)  
高齢者施設を増やして欲しい。

(女性,50歳～59歳,桜ヶ丘)  
今はまだ仕事を持っているので、公共施設を利用する機会も時間もほとんどありません。乳幼児→高校生、引退後→老人の層が利用する施設が多くなるのは仕方が無いかもしれませんが、すべての層に手厚くはできないのなら、10年20年後まで考えに入れて利害を越えて対処される政策の基本を決められたらどうか。旧関市街地以外に住む者としては何を利用するにも車が無いと行けないので、施設や催しは十分な駐車スペースのとれる場所です。もっと増やして欲しい。老後車に乗れなくなった場合を考えると、もっとずっと都会に住むことも考えている。

(男性,65歳～69歳,武芸川)  
地域住民、特に若者が公共施設の存在を知らない人が多い。高齢化が進む中、若者たちの力は必ず必要となるため、若者たちにも気軽に参加してもらおうような活動を行うべきではないか。

(男性,20歳～29歳,旭ヶ丘)  
高賀山自然の家は撤去されるとの事ですが、その跡地に地域の避難施設を作ってもらいたい。維持管理については市の方へお願いしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

(男性,70歳以上,洞戸)  
子どもを遊ばせる、いろいろな遊具の整った公園が少ない。老人関係の施設は現況でも良いが、休日など近場で子ども連れ使用の公園の整備を願う(中池とは別に)

(女性,65歳～69歳,旭ヶ丘)  
現在、子育て世代であり未就園児対象の施設の存在にはとても助けられている。他市と比べても児童館に通いやすく同世代の友達を作ったり、子ども同士の交流がもてたり活用度が高い。未来の関市を担って行く子どものためにも、子どもの為の施設の規模の縮小はほしくないと思っています。

(女性,30歳～39歳,桜ヶ丘)  
施設再編の初期投資には費用も多かかるとは思いますが、長いスパンで見れば必要だと思います。市の施策に期待しています。

(女性,30歳～39歳,洞戸)  
直す必要のない所(道路など)を直しているくらいなら、老朽化した施設を積極的に直していくべき。

(女性,16歳～19歳,武芸川)  
問11、どれも大切な公共施設として造ってきました。高齢化が進み無理な所もあります。少人数で利用している時もあります。老朽化して駄目となれば使用者もあきらめられます。と思います。いろいろな施設の使用の費用を私たちが払っていくのは時々の利用者負担は人数が少なく無理です。板取はとっても良い所です。何をしてもあきらめが先になり医者通いはありますが、何事には出てきません。何か良い方法と言っても? 考えてしまいました。残念です。すべての旧村民に声かけをしましょう。

(女性,65歳～69歳,板取)  
今、週4回以上市のジムに通わせていただいています。以前は無料だったという事ですが、今は1回100円、チケットを買えば1000円で12回、とても安く、週4通ってもとても体にも財布にもとてもよく、ずっと続けたいと思っています。高いお金を払っていくのは続かないし、すぐやめてしまい、体にもよくないと思います。

市民の為に安く続けてもらえれば利用者も減らずに続けていけると思っています。健康のための施設は市民がずっと楽しく続けられるようにして頂きたいと思っています。

(女性,40歳~49歳,富野)

私は高齢で、体も不自由ですので、そんなに必要性がありませんが、子ども、孫世代は住み続けなければならないと思っていますので、出来る限り維持してほしいです。年金も減り、税金も上がって、低所得者には大変な時代ですが、利用者負担しかならないと考えます。

(男性,60歳~64歳,下有知)

合併前、それぞれの地域で利用されていた公共施設が、合併後、重複した形で利用されている施設があるかもしれませんが、合併したからと言って、単純に集約できるものではないと思います。施設ごとに適切な存続検討していく。又、少子高齢化が進み、統廃合で廃校になる施設が候補に挙がった場合、廃校後に有効活用できないか、例えば共栄共存の場としても活かすことができ、社会生活の活性化につながるに行けば別の形で存続が考えられる。見直し地区に該当した場合はその地区出身の職員が中心となり、住民の意見に耳を傾けながら自分も一市民としての目線で、取り組んで問題解決に臨んでほしいです。住民投票などもどうでしょうか。

(女性,50歳~59歳,富野)

へき地の小さな集会所等は残して古くなって修理費等は市でやっていたきたい。

(男性,70歳以上,上之保)

運営を外部に任せることによってサービスの低下や長期的な運営ができなくなるとは良くないと思います。長い将来を見据えた判断をお願いします。

(女性,20歳~29歳,桜ヶ丘)

難しい問題がたくさんあると思いますが、子どもたちに残せるものは残してほしいと思っています。

(男性,30歳~39歳,洞戸)

一部の人が楽しむ為にある公共施設に税金を払うのはあまり気分が良くない。娯楽を楽しみたいなら楽しみたい人がお金を払い施設を利用すればいいと思う。施設の税金は同じように払っているのに利用する人とならない人がいるなんて、しない人は税金だけ払って何も得しないなんてかわいそうです。私は本当に全ての人に必要なものや施設とは何かを市役所の方々に考えてもらいたい。

(女性,20歳~29歳,武儀)

一部の人、団体などしか利用してない施設は、お金を負担してもらう事

(男性,65歳~69歳,旭ヶ丘)

公共施設は利用する、しないがわりとはっきりしていると思うので利用する人が負担すればいいと思う。維持が困難な場合は民間に頼るよりもきっぱりなくしてしまった方が良くと思う。民間に委託しても資金が流出する事もありそうなので。

(女性,20歳~29歳,旭ヶ丘)

施設使用料を低料金、又は無料で提供していただきたい。

(女性,70歳以上,洞戸)

基本は利用者負担。高齢、障がい者には割引制度あり。

(女性,50歳~59歳,桜ヶ丘)

使用料がいることは使う人には困るけど関市が大きくなったことで皆が協力しなければならない。年々古くなる建物、近くにある施設を使うことはよいと思う。新しくする事は大変な仕事。やはり少しでも税金は安い方がよいですから。市県民税は痛いですよ。

(女性,60歳~64歳,富野)

板取の場合、各部落の集会場は各地区で管理し又他の所も合併以後前にくらべると各自の管理が義務つけられ、料金も無料でなくなった所もあります。今後も地域利用者で行うことができる

所はよりこのようにすすめられ利用者の少ない施設はなくしてすすめられるといいと思う。利用者の多い所も責任者を最低にして進められ費用を最小限に進めることを願っています。

(女性,65歳~69歳,板取)

受益者負担の原則で民間の同等施設を利用するのと同程度の負担は必要であると思いますが、サービス面も民間と同程度まで引き上げて満足度が得られる施設運営が必要だと思います。

(男性,40歳~49歳,洞戸)

必要と思われる所となくともよいところをしっかりと区別し、なくともよい所を考えるべき。

(女性,40歳~49歳,桜ヶ丘)

個人的にいえば、無駄を削減するべきではありますが、やはりお年寄りの方々の事を考えればちょっとした書類のためだけに隣の自治体まで行くのは無理なので、地域事務所とか医療関係は絶対なくしてはいけないと思う。観光施設や研修センターみたいなのは、あまり使われていないのは統廃合してもよいのではないかと、と思います。ちょっとどうでもいいけど、ほらどキウイプラザの駐車場停めにすぎず。出入りも不便です。

(女性,30歳~39歳,洞戸)

今の子どもたちが大人になって関市から出て行かずすむように、保育、子育て関連施設等は残してほしい。お年寄りが健康で過ごせる為の施設も必要だと思う。現状、利用者が少ない施設は必要ないと思う。

(女性,40歳~49歳,桜ヶ丘)

問6の減らしても良いと思える施設についてですが、利用者数が少なくても一部の方だけが利用していても、その方たちにとっては必要でありなくすべきではないのかなと思います。また交通の便が悪くても維持管理の費用が高くても必要なものや施設は何か対策をしてでも維持していくべきだと思います。大切なのは施設の面積でも費用削減でもなく、市民のニーズにあっているかどうかを基準に考えることなのではないかと思いました。自分の意見だけをわがままに書いて申し訳ないです。お仕事おつかれさまです。ありがとうございます。

(女性,20歳~29歳,武儀)

優先順位の高いもの、必要なものを残すべき。教育、福祉、コミュニティなど。

(男性,40歳~49歳,小金田)

利用したくなるような施設サービスであれば金銭的負担は仕方ない。年代によってニーズも多岐にわたるので、ターゲットを絞った活用をしていくのも必要ではないでしょうか。

(男性,30歳~39歳,下有知)

利用人数だけで決めないで、人口が少なくても必要な施設はあるので、そのことを考えて減らすといい。

(女性,50歳~59歳,居住地不明)

公共として必要なもの(時代によって変わっていく)は、費用がかかっても維持が必要。したがって何がその主旨を満たす施設か又その目的どおりの使用方法となっているか毎年検証が必要でしょう。新事業などはスタートダッシュのための手助けもあるでしょうが、徐々に減らす計画にしないといけない。だから公営から民営へと・・・。収支バランスのあるものは公営の必要はないのだから。一方費用の削減には強い継続的な取り組みと認識が必要。使い過ぎでないか何か指標を使っておかないと目にわかる見える化により自律的に削減できるシステムを特に「専門的知識」が必要という理由で市職員OBが多い職場は要注意。

(男性,65歳~69歳,旭ヶ丘)

福祉に関する施設等については採算性を度外視し、レジャー・観光・産業に関する施設については採算性を重要視すべきと思う。

(男性,60歳~64歳,武儀)

私は「少子化対策」公共施設一覧表12番の保育、子育て関連施設等は費用の増加や財源の厳しさをあげる課題ではないと思

う。人口減少は将来の地方自治体や国の動向を思うと・・・。

(男性,70 歳以上,板取)

施設の統廃合やサービス水準を引き下げ、支出を削減して終わりではなく削減した分の半分でも必要な所に回して市民がより生活しやすい環境を作り出すことを考えてほしい。

(男性,40 歳～49 歳,旭ヶ丘)

関市の市役所とかその周辺の建物が相当無駄に立派すぎませんか？必要以上にお金をかけすぎ。人口減少や少子高齢化のため、財政状況悪化なんて10年以上前から予想できたことなのに、今頃何言ってるの？どうせ無駄遣いするだけなら税金は上げるべきではない。

(男性,40 歳～49 歳,洞戸)

問12に対してもですが、ほとんど公共施設を利用したことがないので自分の税金がもったいないです。働いている子どもが成人してもういないので利用する必要がないです。

(女性,50 歳～59 歳,洞戸)

財政以上の使い方、赤字覚悟の必要以上の施設の建設、市政の計画に疑問を感じていました。その市政が今になって負担になっている。当然だと思います。

(男性,70 歳以上,下有知)

現状行政、議会は少子高齢化の中大変だとは思いますが、限られた予算有効利用してください。

(男性,60 歳～64 歳,下有知)

まだ使えそうな公共施設はきれいにリフォームして使ったらいい。

(女性,40 歳～49 歳,武儀)

何年後に上之保中学校がなくなるので何かに使えたらいい。

(女性,40 歳～49 歳,武儀)

東小学校については耐震性がOKであるならば民間資金導入し、老人介護施設を作るべき(スピーディーに、行政は時間がかりすぎ)

(男性,70 歳以上,上之保)

廃校利用は難しいと思うので、早く何かの方法で始末してほしいと思います。

(女性,70 歳以上,上之保)

老朽化した施設のそばに土地があれば、そこに施設を再建する等、不自由なく利用できるので利用者によって土地の売買は考慮すべき。

(男性,16 歳～19 歳,桜ヶ丘)

公共施設とひとからげに出来る問題ではないと思う。一般の人の意見は住んでいる地域や生活スタイルで大きく差が出ます。存在さえ知らない箱物がいろいろある。施設全部の利用者データ等数字で出すといいと思う。そうすれば、必要性があるのかなのか施設ごとに少しは何か見えてくると思う。

(女性,50 歳～59 歳,桜ヶ丘)

10年ほど前1市5市町村が合併したので公共施設が多いのは当然である。地域の利用人口と建設されている場所の再検討が必要かもしれない。

(女性,50 歳～59 歳,洞戸)

各施設の利用人数や状況に応じて維持していくか否かを考えるべきではないか。

(女性,65 歳～69 歳,桜ヶ丘)

これから高齢化が進み交通機関も使えない方々が増えます。こういう方々も利用できる公共施設をどうするか、考慮してほしいです。

(女性,40 歳～49 歳,桜ヶ丘)

市営住宅は10年以上住んでいてこの先住んでくれる人には安く払い下げし、新しいデザインでまた建て、ずらしていけば古くなって修理いらないし、人もそこに住みつくのではないか。(若い人にメリットのある価格にするのも地方はいいかも・・・)

(女性,70 歳以上,上之保)

各自治会の公民館や集会場の老化が進んでいて避難所の指定場所にもなっているが、建て替えの必要性のある所が多いと思う。

(男性,30 歳～39 歳,武芸川)

上之保と武儀の中学校が統合されるようですが、例えば、小学校と中学校を統合する、など柔軟にできないのかなと思います。年下の子たちを思いやれるやさしい人になれるようにも思えるのですが・・・。

(女性,30 歳～39 歳,上之保)

居住年数が短い為、施設がどこにあるのか、必要性が今後あるのかがわかりません。

(男性,30 歳～39 歳,下有知)

これから市は市民の住宅地域のあり方において検討すべきであると考えます。住居地域の集約化に着手していくべきだと考えます。すぐにできることではありませんが、長い年月をかけて基盤の目のように関市人口を一定地域に集約させるのです。その町に住めば常に巡回バスが周り病院も近い、学校も近い、そうすれば市側の管理も容易になり人件費の削減にもなると思います。そのうち無人運転による車の開発もすすめられている中、家を出ればすぐに病院に連れて行ってくれるなど、車を持たなくていい地域にするなど環境にもやさしい町⇒都市へとなるのではと思います。

(男性,40 歳～49 歳,富野)

9、10ページの公共施設一覧表を見て驚きました。施設の存在を知らないのがこんなにあるとは思わなかった。

(女性,50 歳～59 歳,下有知)

観光施設・・・市民以外の利用が多いと思います。観光施設としては魅力があると思うので、他県もしくは海外から来られる方が多いと思う。刃物関係の商品を充実させたりする他県からこられる方は温泉施設、道の駅などの観光施設の利用が多いです。愛知県に勤めていますがよく話を聞きます。

(男性,30 歳～39 歳,小金田)

再配置計画には、利用者及び地域住民の反対が予想されます。将来の子どもたちに負担がかかることを十分に説明し、納得してもらえよう大変な仕事ですがよろしくお願いします。

(女性,60 歳～64 歳,武芸川)

公共施設の個々の年間維持・修繕費をおしえてほしい。

(性別不明,年齢不明,居住地不明)

住民の意見が集約されたら早く実施すべき

(男性,60 歳～64 歳,板取)

私たちは生まれてから老いて死んでいくまでの間に公共施設との関わりも変化していきます。自分が今必要な施設は大変重要で必要性がありますが、自分に必要がなくなると、それは無用となります。なので、今私がこれから必要なものには興味があり回答しました。しかし、関市民の方々には子育てをしてみえる方、高齢者を介護してみえる方、いろいろみえるので、全ての方が幸せな暮らしが出来るよう配慮して下さいます。私たちが収めた税金が有効に使われるようお願いいたします。

(女性,50 歳～59 歳,桜ヶ丘)

関市の中心地よりずーっと離れていても関市の人間として胸を張って安心して生きていける様生活面を考えてほしいです。山間僻地の方に特に力を入れてほしいです。(店などは全く無くなってしまふ事も考えられます。)

(男性,65 歳～69 歳,武芸川)

回答を続けているうちに当事者(利用している人)の意見も聞きたいし、(自分が使用していない施設)、自分と立場が異なる人(車の運転のできない老人や小さな子どものいる家庭等)の話も聞いて判断したいと思いました。アンケートをあまり重視せず話し合い、議会などで検討しているいろいろな立場の人の意見を聞き討議して決定して欲しいと思います。

(女性,40 歳～49 歳,桜ヶ丘)

---

今回アンケートに際して「関市公共施設一覧表」を見て公共だとは知らなかった。施設や旧関市外の施設、あまり関係のない施設等が数多いことに驚いています。市内にある市民の為の施設をもっと利用しなければ・・・と感じています。しかし、当然民間運営だと思っていた「道の駅」農林水産(販売施設)が公共だったとは知識がありませんでした。反面PR不足なのかな・・・とも感じております。

(女性,60歳～64歳,桜ヶ丘)

---

---

ほとんど使わないので意見が無い  
(男性,50歳～59歳,武儀)

---

その他、行政に関するご意見をいただいております、今後の市政運営の参考とさせていただきます。

平成26年11月発行

発行・編集

関市役所 秘書広報課 (経営戦略室)

〒 501-3894 関市若草通3丁目1番地

TEL 0575-23-7710、FAX 0575-23-7744